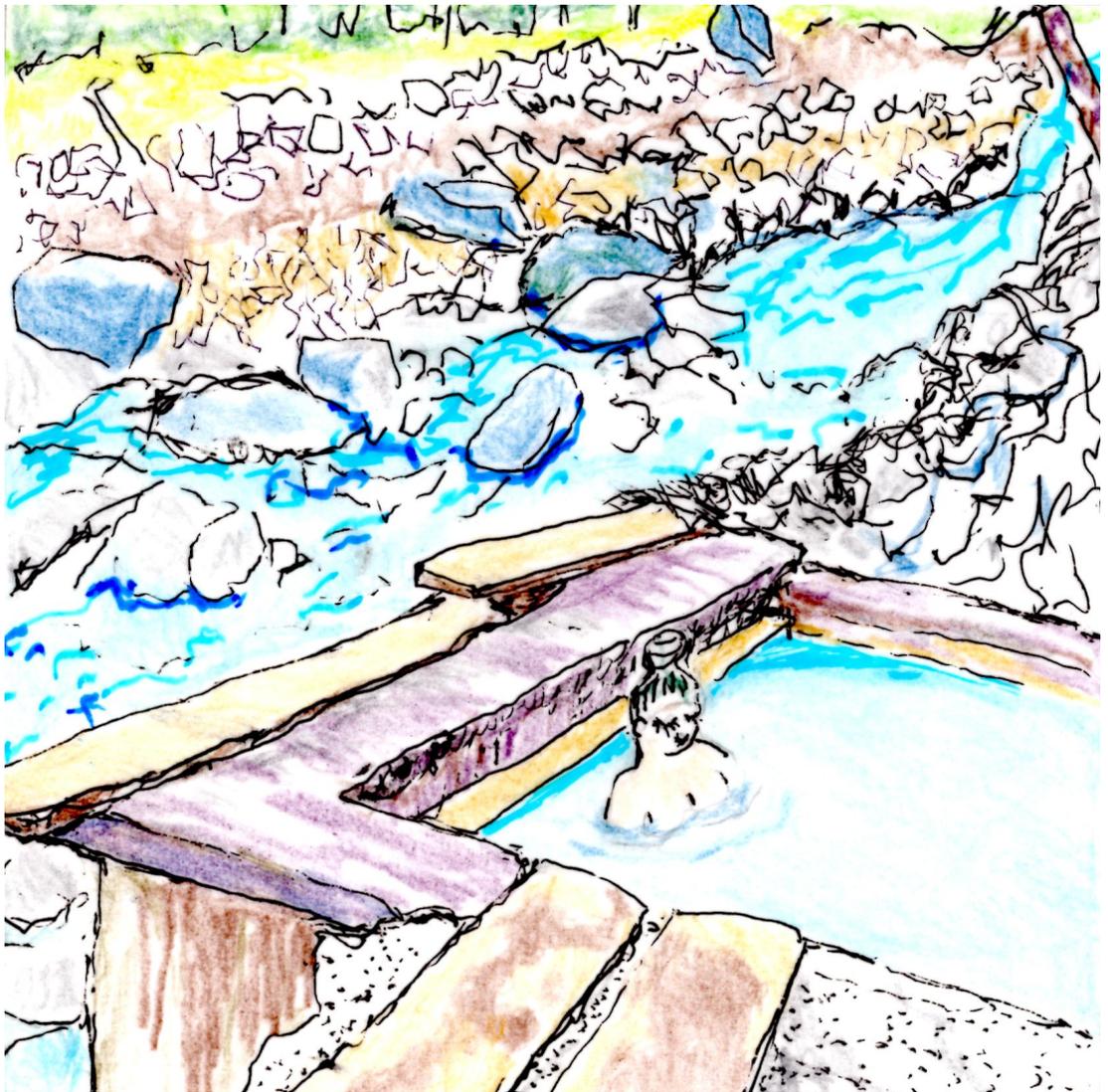


# にしやま

Nishiyama  
No.409

Dec.  
2020

12



(本沢温泉の野天風呂・林ただし)

西山ハイキングクラブ

## 忘れ物はありませんか

2008年8月改訂

■日帰り必携装備			*は基本的な服装としてあげています
長袖シャツ*	ズボン*	登山靴*	
靴下*	雨具(上下、折畳傘)	ザックカバー	
帽子	水筒(テルモス)	ティッシュペーパー	
ゴミ袋	シュリンゲ	ヘッドランプ	
筆記用具	タオル	食料(昼飯)	
非常食	地図	方位磁石	
健康保険証(写し)	お助け袋・会員証	時計	
ホイッスル	個人常備薬	リーダーが指示したもの	
■その他、必要に応じて下記のを追加する			
手袋	ストック	着替え、靴下予備	
コップ	ナイフ	サングラス	
スパッツ	ツェルトまたはレスキューシート	靴紐予備、予備電池・電球	
■リーダーは上記のものに加えて下記のを持ってくる			
細引き(5mm)10～20m	救急薬品一式	ライターまたはマッチ	

## ランクの目安

2011年3月改訂

ジャンル	体力度・技術度	総歩行時間	歩行速度	高度差
超らく	★	4時間以内	ゆっくり	あまりない
らくらく	★★	4～6時間	普通	少しある
ビスターリ	★★★	6～7時間	ゆっくり	ある
一般	★★★★	6～7時間	普通	けっこうある
健脚	★★★★★	7時間以上	速い場合あり	かなりある

## 解散後報告先

2020年12月改訂

運営委員会・各部会関連	超らく・らくらく・ウォーキング	ビスターリ	一般	健脚・雪・岩・沢・テント
林ただし	五十棲節子 田村太二**	峯尾靖子	岡庭美恵子	小原清志

\*\*は天王山トレーニングのみ

※会員でない人が参加する場合は、事前にリーダーに連絡してください。

## 2020年は、どうでしたか？

山下美喜子

巻頭言は順番にやってくる。12月の当番は、プレッシャーで悩みましたが、とにかく書いてみましょう。

### 1、 山の事

今年、コロナ禍で、様々な規制がかかった。私は、判断の基礎を国際山岳医の大城和恵さんや、山岳医療救助機構の手引においた。そして、「これからは、遭難だけでなく感染のリスクも考えた {新しい登山文化} をつukらないといけない」という考えかたは、目から鱗が落ちるごとくであった。「コロナがすぐ終息するわけではなく、共存することになる。登山者自身が変わらないといけない。登山はリスクコントロールしながら自然を楽しむこと。そこにコロナというリスクが加わり、感染予防策をするのが {新しい登山文化になる}。」明るい明日がみえた！その時々条件に合わせ、超積極的に山歩きを始めた。そして、自粛でバラバラになっている仲間に向け発信した。お互いに頑張ろう！のメッセージをこめて。また、他会の機関誌からも、どのように考え、活動しているか。学んだり、活力をいただいたりした。

山小屋やその他の宿泊施設に泊まる度、コロナ禍で宿泊者が極端に減少しているのに、その使命、役割を実現するため、手引きに基づきコロナ対策をしっかりと、頑張っているなー！と感動した。泊りにきて、少しは支援になったかなーと思った。

### 2、 クラブの事

この年、楽しい事も多かったが、辛い事も多かった。でも、皆さんののおかげで、何とか乗り越えることができた。30才代半ば、西山準備会に親子で参加した。そして今、西山は、35周年を迎えるに至った。40周年に向かい、先達の方々の意志に学びつつ、歩み続けたい。

### 3、 2021年は

山登りを優劣で見えてはいけない。要は、どんな小さなハイキング的な山であっても、登る人自身が登り終えた後も、深く心に残る登山がほんとうだと思う。—植村直己—

山に学び 山に親しみ 山を愛する —洛中山岳会—  
人の尊厳が守られるクラブでありますよう！新年もよろしく願い致します。

# もくじ

---

例会案内	3
例会予告	30
山行報告	33
一言感想	72
運営委員会・専門部報告	79
リレー随想	87
新入会員自己紹介	88
投稿	89
掲示板	95
クラブインクラブ	96
表紙絵に寄せて	98
乙訓の史跡を巡る・編集後記	99

## 天王山（トレーニング）

週2回の天トレで健康増進、体力改善、また登山中の安全性向上にもつながります。思っているのに用事が入ったり、意気消沈してしまったり、中々継続する事の難しさも有りますが、継続は力となります。80歳代90歳代も会話を楽しみながら天トレしたいですね。

（前日の午後6時55分頃のNHK総合テレビ天気予報、京都市内午前中50%以上の降水確率又は雨マークの時は中止。怪しい時は、当日午前8時までにCLへ問い合わせください。） 継続してトレーニングを行うため、受付、下山担当をできる方ご協力ください。

### 日時・集合場所

**2020年12月1日、8日、15日、22日いずれも火曜日。**

集合場所は、小倉神社トイレ前、午前9時30分までに。

（小倉神社に参拝してください。登りに反射板への道を使うのはかまいませんが、必ず分岐から小倉神社へ下山してください。また、天王山頂上まで行くのも構いませんが、早くに登り小倉神社へ下山してください。） 下山は、遅くとも午前11時までにお願ひします。

**2020年12月3日、10日、17日、24日いずれも木曜日。**

集合場所は、桜の広場公園トイレ横、午前9時30分までに。

（早く来て、サントリー整備地まで往復も可）

下山は、遅くとも午前11時までにお願ひします。

**コース** 火曜日は、小倉神社（67m）～小倉神社・柳谷分岐

（299m、テーブル）往復（早く来て、山頂往復も可）

木曜日は、桜の広場公園（38m）～天王山頂上（277m）

往復（早く来て、サントリー広場までの往復も可）

荷物の調整、歩く速さは各自にお任せします。

集合時に参加者名簿を作成。下山時に下山をチェックします。

**C L** 吉田京子、吉谷由美子、能登恵美子

**S L** 各日とも受付、下山担当者。

解散後報告先 田村太二さん

12月例会（一般）

## 柳生の里～笠置山 288m

笠置山は紅葉がきれいで、また磨崖仏、太鼓石、ゆるぎ石などの奇岩があるようです。川沿いの布目川甌穴群から登り柳生の里へ、十兵衛杉などを見ながら笠置山に向かい奇岩などを見ながら笠置駅まで下ります。このくだりは舗装路のようです。木津川の眺めもとても良いようです。

日時： 2020年12月1日（火） 雨天中止

\*笠置駅はICOCAが使えません。必ず笠置駅までの切符を買って参加してください。帰りは笠置駅で買う。

参考：長岡京駅から990円です。

集合： JR 京都駅 奈良線⑨ 先頭から3両目 8：10

アクセス：JR 京都駅 8：23=木津 9：23 9：27 加茂行=加茂 9：33 9：36 亀山行=笠置駅 9：43

笠置駅ー布目川甌穴群ー柳生の里へー十兵衛杉ーアタヤの石仏ーゴルフ場方面へー笠置山山門ー笠置石ー千手窟ー磨崖仏ー太鼓石ーゆるぎ石ー貝吹岩ー天皇行在所跡ー笠置山頂ー春日明神社ー笠置駅

歩行時間 5時間程度

帰りは笠置駅 15：28 に乗車予定。京都駅 16：42。次は 16：28 発

持ち物：日帰り一般装備。電車はマスク着用。除菌ジェルなど

地図：1/25000 笠置山 柳生

CL 深田雅子 080-6144-3650

SL 鹿島和子 080-5343-3111

参加者：和泉奈緒美、木下敦子、草場眞知子、公森満子、高垣真二、永田芳江、西尾久枝、福田設子、峯尾靖子、村田君代、山本恵俊とリーダー2人

解散後報告先 岡庭美恵子さん

## 山科疏水と紅葉狩り

J R山科駅から大文字山の登り口となっている「後山階陵（のちのやましなりょう。大文字山に登る人も多いかと思いますが、正確に読める人は少ないでしょう）」付近を散策します。疏水周辺は桜でおなじみのところですが、紅葉を求めて歩きます。日本の大動脈東海道線、疏水、母子地藏、赤穂浪士、たたら遺跡、安祥寺川水路橋、山科の歴史と魅力を肌で感じ取りたいと思います。

**日時** 2020年12月2日（水） （雨天中止）  
怪しい時は、午前7時00分頃までに中村まで連絡ください。

**集合** J R山科駅改札口 午前9時30分  
東海道線野洲行、山崎 9:01、長岡京 9:05、向日町 9:09、  
桂川 9:10、京都 9:21、山科 9:26

**コース** J R山科駅～安朱橋～母子地藏～瑞光院～後山階陵～たたら製鉄遺跡～山科聖天（双林院）～毘沙門堂門跡～安祥寺川水路橋～洛東高校前～J R山科駅（解散）  
歩行距離約4km 歩行時間約2時間30分程度

**持ち物** 日帰り一般装備 弁当不要 運動靴がよい

**参加申込** 11月30日（月）までにCLまでご連絡ください。

**C L** 中村好夫 075-954-6558  
090-2354-9750

**S L** 参加者から

解散後報告先 五十棲節子さん



## 千石岩

日時 2020年12月3日(木)

集合 午前8:45 皇子山公園トイレ前

※京都駅8:12 発湖西線近江舞子行き(3番乗り場) or 8:18 発新快速敦賀行き(0番乗り場) に乗り大津京(8:25 or 8:32 着) で下車ください。CLもしくはSLが大津京駅改札口前で待ち、集合場所まで案内します。

◆山歩きは頂上に到達したり美しい花に出会うなど、山行目的がかなえられれば達成感がありますが、岩登りは1回1回のチャレンジごとに達成感が得られます。夫々の目標にむかって、積極的にチャレンジしましょう。

◆千石岩は終了点(てっぺん)から琵琶湖が一望でき爽快です。初心者大歓迎。トップロープで安全にサポートします。「岩登りに挑戦したいが不安」という方は、事前にご相談ください。体重制限あり。安全なビレイ(確保)は体重差20kgまでです。現状では80kgを超える方は参加をご遠慮下さい。

◆参加希望者は11月30日(月)中にCL・馬場までご連絡ください。雨天や雨直後で岩が濡れていれば中止です。前日夜に判断・連絡します。

【持ち物】 ※共同装備でシングルロープ

日帰り必携装備、ヘルメット、ハーネス、クライミングシューズ、スリング、安全環付カラビナ、フリーカラビナ、ヌンチャク、確保器

※初心者の方はヘルメット以外、無いものがあったてもフォローします。

ヘルメットは「会」所有のものがたくさんあります。借りる方法はCLまで問い合わせてください。

CL : 馬場 重明 (TEL 090-1025-1843)

※自宅メール [sbaba4910@maia.eonet.ne.jp](mailto:sbaba4910@maia.eonet.ne.jp)

SL : 旭 真 (TEL 075-962-6900)

【解散後報告先：小原清志さん】

## 京都一周トレイル 銀閣寺道～ケーブル比叡

おなじみ京都一周トレイル東山を3分割した3回目です。今回はトレイル番号52～74を歩き、東山はこれで終わりとなります。

京都一周トレイルは経路に目印の標識が設置され、それを辿っていくと道迷いなく行けます。分岐にある標識は、どちらに進むか重要なのでしっかり確認しながら行きましょう。

終点ケーブル比叡からの下山は、ケーブル乗車か、雲母坂からの下山か、いずれかを相談したいと思います。

今年最後の紅葉を楽しみましょう。

**日時** 2020年12月5日（土）（雨天中止）  
怪しい時は、前日中に西山メールでお知らせします。

**集合** 午前9時 銀閣寺道（京都銀行向い浄土寺橋）

**コース** 銀閣寺道（浄土寺橋）～バプテスト病院登り口～大山祇神社  
～白幽子旧跡～瓜生山山頂～水飲対陣跡碑～千種忠顕碑～ケーブル比叡 歩行時間約4時間程度

**持ち物** 日帰り一般装備 弁当 飲み物 地図京都一周トレイル東山

**参加申込** 定員8名程度です。申込は、11月28日（土）19時迄にSLまで申し込みください。先着順です。多数の場合、グループに分けますので、遠慮なく申し込んでください。

**C L** 島田 江里子 090-3703-5375

**S L** 北 千恵子 080-8720-9453

解散後報告先 峯尾靖子さん

教育部

## ペース登山 【愛宕山 第1回目】

※参加は会員のみです

体験無し・近年不参加の会員はいずれかの日程で参加して下さい。

「過去の体力、過去のもの」いまの体力を知りましょう！！

遅れる・待たせるなどと気兼ねしないで参加しましょう。

山行ジャンルにこだわらずに参加して下さい。

昨年は79分から154分の幅で平均112分でした。

※新しい会員はペース登山を（必ず一度は）体験してください。

【ペース登山って何のこと？ 方法・質問は永柳へ】

日 時 2020年12月6日（日）  
集 合 阪急嵐山駅前バス停：8時25分集合  
8：31発清滝行きバス乗車  
現地集合：8時55分（金鈴橋渡った付近）  
コ ー ス 現地集合場所より山頂本殿・階段下の休憩所まで  
（帰路については現地で決定）  
リ ー ダ C L：福田設子 090-5901-9206  
S L：和泉奈緒美 090-7490-4183

参加者の皆さんへお願い 移動中もコロナ感染予防の行動を！！

事前に申込みをください（当日参加も可）

- （1）降雨による実施判断は当日7時前までに問合せください。  
雨具、防寒具は常時携帯すること。\*天候により軽アイゼン
- （2）装備は日帰り一般山行と同様にしてください。（体重の1割程度）  
山頂で待機の時、汗で身体の冷え防止に着替え忘れないように。
- （3）休憩など調子を整えて“自分のペース”で登ってください。  
しかし、競争と違いますから無理をしないように。
- （4）登頂時間は、各自の時計で報告してください。

3合目・5合目の各休憩地のタイムも控えてください

その他連絡事項

- ・次回「愛宕山」は12月13日、3/20、3/27の3回予定です。
- ・「天王山コース」は3月11日予定で1回のみです。  
天トレ参加のときに時間を計ってみませんか。
- ・自主的に実施した会員は、池澤、永柳に連絡ください。

【解散後報告先 林ただしさん】

## 12月例会案内（ビスターリ）

雨天中止

### 尺代周辺

尺代は大阪府と京都府の境の島本町にあり、水無瀬溪谷と 340m のピークに挟まれた静かな集落です。

P.340 の頂上付近は倒木が道をふさぎ、展望はありませんが麓の寺院の裏から続いている尾根道をたどってみたいと思います。ちょっとした急坂もあります。

名もない里山と麓の寺社の名残りの紅葉を訪ねます。

（JR 山崎駅から、みなせ山を眺めながら水無瀬川沿い舗装路を 50 分歩きます。）

申込は 12 月 1 日（火）から 7 名

日時： 12 月 6 日（日）

集合 JR 山崎駅 9 時

コース JR 山崎駅—（徒歩 50 分）—尺代—釈恩寺跡—P340—  
諏訪神社—（水無瀬溪谷）—若山神社—（阪急バス）若山  
台センターバス停＝（JR 島本駅→阪急水無瀬駅）  
若山台バス停発 14 時、15 時台は 10 分 40 分で 30 分毎。

持ち物 日帰り必携装備 マスク 除菌グッズ等

CL 猪倉美佐子 (Tel 090-5361-3888)

SL 太田 純江

SL 猪倉 清

解散後報告先 岡庭美恵子さん



## 双ヶ岡と御室八十八カ所（京都周辺低山）

京都周辺の500メートル未満の低山を、季節や歴史などその時期にあった計画です。今回は、双ヶ岡（116.2m）と御室八十八カ所です。双ヶ岡には群集古墳群があり、一の丘には平安時代の貴族である「清原夏野」の墓があります。また、一の丘からの展望は、西山連山、愛宕山、東山と展望が広がり、御室仁和寺の景観もあります。（仁和寺前にホテル計画があり景観を守る運動が広がっています。）京都に住んでいても双ヶ岡に登った方は少ないかと思えます。御室八十八カ所は、四国八十八カ所のミニ版です。距離は短いですが、結構な巡礼道です。

**日時** 2020年12月7日（月）（雨天中止）  
怪しい時は、7時00分頃に連絡ください。

**集合** JR京都駅31番ホーム最後尾から3両目 午前8時30分  
園部行8時42分発に乗車、JR花園駅まで。（花園駅集合可）

**コース** JR京都駅（園部行8：42発）⇒花園駅（8：54着）～  
双ヶ岡一の丘～仁和寺楼門～一番札所～八十八番請願所～仁  
和寺楼門（解散） 嵐電御室仁和寺駅が近い  
歩行時間約3時間00分程度

**持ち物** 日帰り一般装備 軽食程度

**申込み** 12月3日（木）までにCLへ連絡ください。

**C L** 中村好夫 075-954-6558  
090-2354-9750

**S L** 清水伊都子 田中義子 藤本真弓

解散後報告先 五十棲節子さん

## 小塩山から金蔵寺

今年の春、小塩山に登った時、新緑のもみじの森を歩き感動しました。また、金蔵寺の風に揺れるもみじの大木にも心洗われました。

名残の紅葉を求めてゆっくりと落ち葉を踏みしめ晩秋の西山を愉しみます。

**日 時** 2020年12月7日（月曜日） 雨天中止  
怪しい時は、CLにご連絡ください。

**集 合** 阪急バス、南春日町バス停 午前9時00分  
阪急東向日町から南春日町ゆき 8：32発 乗車

**コース** 南春日町バス停～大原野神社～小塩山～金蔵寺往復～  
大原野神社（解散） 帰路 15：03又は15：46  
歩行距離約7キロ 歩行時間約5時間30分

**持ち物** 日帰り一般装備（弁当）コロナ対策グッズ

**地 図** 西山連峰トレッキングマップ・「北摂・西山」

**参加申し込み** 8名程度 CLへ電話かメールでお願いします。  
kyotomineo@yahoo.com

C L 峯尾靖子 090-5669-5272

S L 草場眞知子 080-3036-2011

S L 村上美枝子 090-3971-7817

解散後報告先：岡庭 美恵子さん

## 大文字山 藤尾神社

大文字山も奥深く 沢山の枝道があります。上り下りや、森の  
美しさなど、変化に富み、感動します。今回は、藤尾神社まで歩きま  
す。長い林道も歩きます。最後の藤尾神社は、疎水近くの落ち着いた  
場所です。

日時 2020年12月8日(火) 雨天9日 9:00~15:00

集合 JR山科駅前の広場 9時

コース

山科駅-Aコース-大文字山頂-薬草園-長等山-藤尾神社  
解散 歩行時間 5~6時間

持ち物 日帰り必携装備 コロナ対策グッズ

地図 1/25000 京都東北部など

申し込み 12月1日8時30分~申し込み下さい。  
山下へメール歓迎

CL 山下美喜子 090-2100-4084

SL 安井昇太 090-3923-5513

解散後連絡先 峯尾靖子さん

12月例会案内 一般

西山ハイキングクラブ  
雨天（荒天）中止

## 北山 井ノ口山

巨木を見に行きます。日没時間が早いので、ライトの携行を忘れずに。

日時： 2020年12月8日(火)

集合時間： 7時30分 （7時50分広河原行きに乗車）

集合場所： 京都バス出町柳駅

コース： 京都バス出町柳7：50発＝原地中の町9：27～ナベ谷峠  
～井ノ口山779.0m～（ピストン）～ナベ谷峠～片波山（湯  
槽山）763.1m～花脊小・中学校～京都バス停・大布施（出  
町柳行14：46、17：48） 下山に原地中の町からは、出  
町柳行は14：32、17：34）

持ち物： 日帰り一般装備 エリアマップ(京都北山)

2万5千円(花脊) クマよけ鈴

コロナ禍対策グッズ（マスク、除菌スプレーか除菌布など）

申し込み： 12月1日8時以後 SLまで。

先着順 CL、SL 含め10人程度

荒天、コロナ禍の事情など中止の場合連絡します。

CL： 林 ただし 090-6986-4392

SL： 岡庭 美恵子 080-5703-8641

解散後報告先： 岡庭美恵子さん

## 12月例会案内（岩登り）

雨天実施

はじめてのインドアクライミング No.83

### やまびこ くらぶ

日時： 12月9日(水) 14時から17時

集合 原谷「やまびこくらぶ」  
初めての方はリーダーにお問合せ下さい。  
(阪急西院駅より市バス205系統に乗車、わら天神前下車  
13時49分発 M1系統「原谷」行乗車、原谷農協前下車  
徒歩3分(市バス1日乗車券600円がお得です)

参加費 会場費4,800円を参加者で割ります。

参加者 会員(労山会員も)に限ります。  
参加を希望される方は2日前までにC.Lにご連絡下さい。  
初めての方歓迎です。一緒に登りましょう。

持ち物 ・動きやすい服装、飲物  
・クライミングシューズ、ハーネス(各500円でレンタル可)  
安全環付カラビナ、チョーク(あれば)  
・ビレイヤー(確保者)は確保器、安全環付カラビナ、手袋  
・各自体調チェック、マスク着用、手洗い、消毒、各自離れて休憩、窓を開けて空気の流れを良くする。

C L 猪倉美佐子(Tel 090-5361-3888)

S L 北川 真理

解散後報告先 吉谷由美子さん

## 中山寺・清荒神ハイキング

中山寺は、兵庫県宝塚市にある真言宗中山寺派大本山の寺院。山号は、紫雲山。西国三十三所観音霊場第24番札所。

中山寺・清荒神ハイキングコースは、山道に祀られている 優しい表情の石仏たちに見守られながら、のんびりハイク。森林浴気分で歩ける、地元民にも人気のコースとか。

**日時** 2020年12月11日(金) 8時40分～14時ころ

**集合** 阪急長岡天神 大阪方面ホーム 中ほど 8時40分

**持ち物** 日帰り一般・地図(山と高原地図 北摂京都西山など)  
コロナ対策グッズ・弁当

### アクセス・コース

長岡天神駅 8:53 発快速急行梅田行＝十三 9:21 着・宝塚線 9:33 発＝中山観音駅－中山寺－中山奥の院－やすらぎ広場－米谷高原－大林寺清荒神清澄寺－阪急清荒神駅 解散 歩行時間 3時間前後

C L 山下美喜子 090-2100-4084

S L 安井昇太 090-3923-5513

※ 参加される方は、一応C L山下に連絡をください。

解散後連絡先 五十棲節子さん

12月例会（一般）

## 紀泉アルプス（山中溪駅～紀伊駅）

紀泉アルプスってどこ？と思われる人もいると思います。

大阪と和歌山の府県境にあります。

2013、2017年にいってます。天気が良ければ関空、大阪湾、淡路島まで望めるところがあります。アルプスといってもきびしい岩とかはなく山道を楽しむコースです。

\*遠いのでとまれる駅では、青春18切符をつかいたいと思います。

往復3000円ほどですが、普通切符で行かれるならそれでもいいですよ。

日時 2020年 12月 11日（金） 雨天中止

集合 各駅で乗ってください。

8:04 ①番線 西九条方面ホーム 紀州路快速に乗ります

アクセス 7:22 長岡京駅 快速播州赤穂行=7:41 高槻駅=7:50 大阪駅 8:04 ①紀州路快速=9:26 山中溪駅

コース 山中溪駅—第一パノラマ台—四ノ谷山分岐—雲山峰 490m—地蔵山—三叉路—紀伊駅 歩行時間 6時間程度

持ち物 日帰り一般装備 防寒着 除菌スプレーなど。

電車は必ずマスク着用

地図 1/25000 岩出、淡輪、高原地図金剛葛城、紀泉アルプス

CL 深田雅子 080-6144-3650

SL 福田設子 090-5901-9206

申し込み：8人程度。コロナ感染拡大してきているので少なく考えています。どの駅から乗車か伝えてください。

12/2 8:00～ 深田まで。スマホのメール希望。

帰りは紀伊駅 15:46 乗車予定。大阪 17:13 長岡京駅 17:55。乗り換えは大阪駅のみです。

解散後報告先 岡庭美恵子さん

## 光明寺周辺を歩く

歴史にあふれた乙訓のそぞろ歩きです。午前中の半日コースです。乙訓の地域を共に学び合ひましょう。

今回は11月に雨天のため中止したリベンジの「光明寺周辺を歩く」です。光明寺は浄土宗西山派の総本山です。境内はもちろん子守勝手神社その他周辺も興味が満載です。身近な光明寺を再発見しましょう。資料をお渡ししますので、参加希望者は事前に申し込んでください(11月に申し込んだ方も再度申し込んでください)。

**日 時** 2020年12月12日(土) (雨天中止)

NHKの前日夕刻の天気予報で、午前中50%以上の降水確率の場合は中止。怪しい時は、当日の午前7時30分までに中村へご連絡ください。

**集 合** 光明寺駐車場トイレ横 午前9時00分

参考 阪急バス JR長岡京西口(長岡京線20)8時35分  
発、阪急長岡天神8時42分発、光明寺8時51分着

**コース** 光明寺駐車場～子守勝手神社・観音寺～光明寺境内～光明寺  
裏山・放生池・儀仗池～光明寺駐車場(解散)  
歩行距離約6.0km 所要時間約3時間00分

**持ち物** 日帰り一般装備 弁当不要 歩きやすい運動靴が良い。

**申込み** 12月9日(水)までに申し込み願います。

**C L** 中村好夫 075-954-6558  
090-2354-9750

**S L** 参加者から

解散後報告先 五十棲節子さん

## 棧敷岳尾根の岩茸山付近まで

棧敷岳△895.8mは賀茂川源流に位置する山で、京都市内の出町橋から鴨川上流方向を眺めると最奥やや左の高い山が棧敷岳です。登山口にはいろいろな伝説が伝わる惟嵩親王(844年～897年)を祀る惟嵩神社があります。惟嵩親王は文徳天皇の皇位を継ぐはずだったものを時の権力者藤原良房らの圧力により弟の惟仁親王(のちの清和天皇)に皇位を奪われ雲ヶ畑に隠棲したと伝わっています。棧敷岳の頂上で土俵を作って相撲を取らせたので“棧敷岳”という山の名がついたとか、登山道途中の見晴らしの良い岩からは親王が都を眺めたので「みやこながめの石」と名付けられたとかの伝説があります。

当初、棧敷岳頂上までの企画を建てていましたが、もくもく号のバスダイヤが午前8:40発、帰りは土曜日ダイヤで岩屋橋発15:10しかなく、棧敷岳往復は無理と判断いたしました。しかしこの歴史に含まれた山域の雰囲気を楽しみたいと思い敢えて企画いたします。

日時：12月12日(土)

集合：8:30 北大路烏丸東入る南側『もくもく号』乗り場

\*もくもく号は9人乗りのジャンボタクシーです。順序良く並んで乗車してください。定員オーバーでも増発タクシーが出ます。

料金は片道700円です。

持物：日帰り山行装備(機関誌表紙裏面)

地図：山と高原地図「京都北山」

行程：8:40発(もくもく号→9:10岩屋橋……岩屋不動……薬師峠……  
…岩茸山12:00(昼食)12:40……薬師峠……岩屋不動……  
……岩屋橋15:10発もくもく号→15:40北大路駅 解散

CL：松宮 秀隆 TEL090-2049-1943

SL：高田 豊三 TEL075-954-4660

参加申し込みは松宮迄おねがいたします。

解散報告先 峯尾靖子さん



西山HC・12月例会案内

(一般 ★★★★★)

いろいろな道から  
ポンポン山 ③

日にち 2020年12月12日(土)  
集合 7:40 JR高槻駅 改札口

◆山は歩くルートによって違った顔を見せます。同じルートでも登山口と下山口を逆転させるだけで、違う山に登ったような気がします。コロナ禍のもと、近郊の山でこうしたささやかな山の楽しみ方をしてみませんか。

◆今回は、あまり歩かれていない出灰(いずりは)から登ります。西尾根に入る緩やかなルートは倒木処理中で通行できませんので、一気にポンポン山頂上に出るルートです。1時間ほど急登の連続ですのでゆっくり休みながら行きましょう。帰りはのんびり立石橋～奥海印寺をめざします。

■参加希望の方は必ずCLまで申し込んでください。他にたくさんのポンポン山計画がありますので、この山行は近年(2015年1月以降)入会された会員を優先します。携帯電話可ですが、できるだけ下記メール、携帯SMSなどをお願いします。CL・SLを除き先着8人程度とします。

**申し込みは12月1日(火)8:00から3日前の12月9日(水)まで。**

■2014年以前に入会された会員さんも申し込みOK。これらの方は、人数によって、相談の上参加を決め、サポート等をお願いする場合があります。

【アクセス・コース】 ※実歩行約4時間(行動約5時間30分)

JR高槻駅北口7:51発→<高槻市営バス>→8:24出灰～林道約40分  
～尸陀寺(しだじ)跡～P549～ポンポン山～釈迦岳～京青の森～立石橋～西代里山公園～奥海印寺バス停→<阪急バス>→阪急長岡天神駅

【持ち物】

日帰り必携装備、地図(25000図「京都西南部」or「山と高原地図」)

CL: 馬場 重明 (TEL 090-1025-1843)

※メール sbaba4910@maia.eonet.ne.jp

SL: 島田江里子 (TEL 090-3703-5375)

【解散後報告先: 岡庭美恵子さん】

教育部

## ペース登山 【愛宕山 第2回目】

※参加は会員のみです

体験無し・近年不参加の会員はいずれかの日程で参加して下さい。

「過去の体力、過去のもの」いまの体力を知りましょう！！

遅れる・待たせるなどと気兼ねしないで参加しましょう。

山行ジャンルにこだわらずに参加して下さい。

昨年は79分から154分の幅で平均112分でした。

※新しい会員はペース登山を（必ず一度は）体験してください。

【ペース登山って何のこと？ 方法・質問は永柳へ】

日 時 2020年12月13日（日）  
集 合 阪急嵐山駅前バス停：8時25分集合  
8：31発清滝行きバス乗車  
現地集合：8時55分（金鈴橋渡った付近）  
コ ー ス 現地集合場所より山頂本殿・階段下の休憩所まで  
帰路は「月輪寺コース」です  
リ ー ダ C L：能登恵美子 090-6960-1318  
S L：北千恵子 080-8720-9453

参加者の皆さんへお願い 移動中もコロナ感染予防の行動を！！

事前に申込みをください（当日参加も可）

- （1）降雨による実施判断は当日7時前までに問合せください。  
雨具、防寒具は常時携帯すること。\*天候により軽アイゼン
- （2）装備は日帰り一般山行と同様にしてください。（体重の1割程度）  
山頂で待機の時、汗で身体の冷え防止に着替え忘れないように。
- （3）休憩など調子を整えて“自分のペース”で登ってください。  
しかし、競争と違いますから無理をしないように。
- （4）登頂時間は、各自の時計で報告してください。  
3合目・5合目の各休憩地のタイムも控えてください

その他連絡事項

- ・次回「愛宕山」は3月20日、3/27の2回予定です。
- ・「天王山コース」は3月11日予定で1回のみです。  
天トレ参加のときに時間を計ってみませんか。
- ・自主的に実施した会員は、池澤、永柳に連絡ください。

【解散後報告先 林ただしさん】

一般

雨天中止

## あちこちポンポン山周辺 川久保溪谷～倒木道

川久保溪谷を北上して北東に向かうあたりから北上する谷筋は倒木で通りにくい。ここが醍醐味。後は一般道で川久保バス停に至る。冬場は日没が早いので、一般道の比率を多くしました。

日時： 2020年12月13日(日曜日)

集合時間： 7時15分 7時24分川久保行 乗車。

集合場所： JR 高槻駅南側の高槻市営バス乗り場（松坂屋側）

コース： JR 高槻駅南バス停 7時24分乗車⇒バス停川久保～川久保溪谷を北上～東北に曲がるあたりの谷筋（P4 17付近）を北上（倒木の多い道 くぐったり跨いだりの連続）～東海自然道分岐（ポンポン山は通らない）～釈迦岳～川久保溪谷分岐～川久保尾根～川久保バス停 13時2分川久保行（次のバスは16時32分なのでタクシーに乗る） 注：添付地図はコピーを重ねて見にくくなっているため、カシミール3D 地図で確認ください。なお、添付地図は機関誌には収載しません。

持ち物： 日帰り一般装備 地図は必携 クマよけ（鈴など）  
エリアマップ(京都西山)  
2万5千図(淀・法貴・京都西南部・高槻)

CL： 林 ただし 090-6986-4392

SL： 和泉 奈緒美 090-7490-4183

小西 弥生 090-2380-4687

解散後報告先： 岡庭美恵子さん

12月例会（一般）

## 宇津ノ谷峠 満観峰、花沢山（静岡県）

富士山を見るシリーズです。

旧東海道の難所の一つといわれる宇津ノ谷峠の蔦の細道を歩きます。途中にある集落は丸子宿と岡部宿に挟まれた「間の宿」で江戸時代の屋号がそのまま残っています。また明治時代のトンネルも歩きます。

宇津ノ谷峠の南に満観峰 470mがあります、静岡県では有名な富士山展望地らしいです。いくつかコースがありますが、手頃なコースにしました。宇津ノ谷峠に宿がないので焼津市に泊り、花沢の里からの周回です。

日時：2020年 12月14日（月）～15日（火）

12/14 京都駅 7:51 ひかり 640号=9:37 静岡駅 北口 藤枝行  
バス 10:18=10:55 宇津ノ谷入口下車  
つたの細道 歩き 2時間30分～3時間  
14:15 宇津ノ谷入口 バス乗車=静岡駅 =焼津駅  
焼津駅 エキチカ温泉くろしお入浴、夕食。くれたけイン焼  
津駅前泊り シングル予約 15日昼食購入する

12/15 朝食 タクシーで花沢の里  
花沢の里－鞍掛峠－満観峰 470m（登り 2時間強－日本坂峠  
－花沢山 449m－花沢の里 歩行時間 6時間程度  
タクシーで焼津駅＝静岡駅 17:07 発のひかりに乗車予定

CL 深田雅子 080-6144-3650

SL 池澤晶子 090-8383-5857

費用：JR 各自、バス代各自、入浴、夕食各自。  
宿泊、タクシー 7000円

参加者：井上美智子、大田喜代恵、木下敦子、田中義子、谷口信子  
夏原典子、リーダー2人 8名

留守本部：福田設子さん

雨天中止

## 湖南アルプス 笹間が岳

湖南アルプスの一峰である笹間が岳へ、小さな沢の中歩き、岩場あり、アトラクションのような登山道、庭園のような河原と変化に富んだ山歩きできます。各所で展望が広がり、琵琶湖や比叡山も一望できます、頂上のある八畳岩上で一服しましょう。

日時 12月16日（水）

集合 JR石山駅 帝産バス乗り場 （アルプス登山口）

時間 8時45分 8時55分発 アルプス登山口行きに乗車

コース 石山駅～アルプス登山口バス停～富川道登山口～御仏河原～大谷河原～笹間が岳～上関バス停

帰りのバス時刻予定 2:40 3:13

持ち物 日帰り一般装備 弁当 コロナ対策グッズ

地図 瀬田 朝宮 250000図

CL 能登恵美子 090-6960-1318

SL 福田設子 090-5901-9206

申し込みは12月10日からCL、SL含め8名程。

解散後報告先 峯尾靖子さん

## 健脚 比良 牛山 (P566) ～滝山

12月に入り降雪もあるかもしれませんが積雪の程度はわかりません。アイゼンの携帯かワカンか山行の直前に判断します。牛山は初めてです。

日時・集合時間 12月16日(水) 7時15分

湖西線7時23分発に乗車。

集合場所 : 京都駅・湖西線前の方

コース : 京都駅=JR北小松～P342～牛山(P566)  
～655mの出会い～滝山(703m)～オトシ出  
会い～涼峠～JR北小松

持ち物 : 一般装備(ヘッドランプも)、クマ避けの鈴  
アイゼン(必要な時お知らせします)

地図 : 2万5千分の1「北小松」  
エリアマップ「比良山系」

CL 林 ただし 090-6986-4392

SL 吉谷 由美子 090-3820-4577

申し込み : 12月1日から。10人程度。SLまで。  
荒天などで中止の場合に連絡します。

雨天中止

参加資格 : 会員

解散後報告先 : 小原 清志さん

1 2月例会案内（教育部・一般）

## 中級教室（第3回）

教育部主催

中級教室は、コロナの関係で座学は中止し、9月からの実技のみとしました。第3回は、教室の大きな目的にしている「読図の力をつける」です。山域は、「大文字山北斜面」です。大文字山北斜面は、古くに砂防ダムで登山道が付け替えられたりしています。さらに、尾根筋、谷筋に縦横に道があり、その一つ一つに名前が付けられていますが、国土地理院の地形図には、登山道のほとんどが載っていません。スタッフはこの夏7回にわたって、ここを下見しましたが、何度も道や現在地を間違いました。目的地へ、読図をしながら到達する楽しみを体験しましょう。地図は事前に西山メールで送ります。プリントできない方は、中村までご連絡ください。

### 案 内

日 時 2020年12月19日（土）（雨天中止）

集 合 銀閣寺前公衆トイレ横 午前9時00分

コース 八神社～大山出城址～中尾城址～中尾の滝～幻の滝への分岐  
～出会孫熊山四辻～孫熊山三差路～孫熊山～子熊山P328  
～孫熊山三差路～熊山～熊山乗越・フライパン分岐～大文字  
山三角点・如意ヶ岳城跡～大文字火床～善気山～月待山～縦  
走路～八神社（解散） 解散予定午後3時頃

内 容 地形図とスマホGPSによる現在地と地形の確認など

持ち物 日帰り必携装備 弁当 携帯電話にヤマップ又はジオグラフィカなどを事前にインストールしておくこと

参加申込 12月15日（火）までに、登録されていて欠席される方は教育部・能登恵美子へ連絡をお願いします。

教室担当 中村好夫 教育部の読図担当がサポートします。

解散後報告先 林ただしさん

## 比叡山・仰木道（比叡山参詣道⑨）

比叡山の参詣道をたどるシリーズです。登りは、比叡山への参詣道です。下りは、ケーブルカー・バス使用も可です。第9回は「元三大師道・仰木道」です。元三大師道とは、横川の元三大師堂（四季講堂）への参詣道です。今回は横川への最短コースです。仰木は棚田が美しいです。上仰木へのバスが、平日しか運行されていません。このバス路線もなくなるかも知れません。下山は、坂本ケーブルを利用します。

**日時** 2020年12月21日（月）（雨天中止）  
怪しい時は、7時00分までに連絡ください。前日に判断し、西山メールでもお知らせします。

**集合** JR京都駅0番ホーム5両目付近 午前8時35分  
（新快速・近江今津行8時46分発に乗車予定、ホームを間違えないようにして下さい）

**コース** JR京都駅0番ホーム（新快速・近江今津行8：46発）⇒  
堅田駅（9：05着）江若バス（上仰木行9：20発）⇒上  
仰木バス停（9：35着）～「元三大師道」石標～びわ湖展  
望台～「日蓮上人御霊跡」石標～元三大師堂～横川～玉体杉  
～釈迦堂～山王院～東塔～坂本ケーブル延暦寺駅（解散）  
歩行時間約6時間30分程度

**持ち物** 日帰り一般装備 弁当 暖かい飲み物、念のため軽アイゼン  
地図 1/25000「京都東北部」「大原」京都トレイル「東部」

**申込み** 12月17日（木）までにCLへご連絡ください。

**C L** 中村好夫 075-954-6558  
090-2354-9750  
**S L** 北川真理 075-934-2083

解散後報告先 岡庭美恵子さん



初歩から学び楽しむ

## 目俵・インドアクライミング⑬

吹田市の目俵市民体育館には約8mのクライミングウォールが3面あります。トップロープ方式で、上からのロープと身体を結んで下で確保しながら登るので、安全は担保され、中高年者にはボルダリングなどより身体への負担は小さいです。易しいルートもたくさんあり小学生から高齢者まで楽しんでいきます。感染防止対策に気をつけながらみんなで学びましょう。

- 日時 12月26日(土) 9:00~12:00  
※はじめての方以外は、遅刻・早退OK
- 会場 吹田市目俵市民体育館 ※はじめての方は案内します  
(大阪府吹田市目俵町1-11 ☎06-6383-3017)  
※JR吹田駅から徒歩約10分、阪急相川駅から徒歩約15分
- 参加費 600円(吹田市民以外の体育館利用料金)
- 参加者 会員および労山会員に限る。  
※体重制限あり。安全なビレイ(確保)は体重差20kgまでです。現状では80kgを超える方は参加をご遠慮下さい。  
※12月23日(水)中にCL・馬場まで申し込んでください。  
なお貸切ではありませんので、他の一般市民のみなさんといっしょになる場合があります。譲りあい協力しあいましょう。
- 持ち物 ハーネス、安全環付カラビナ(大) ※これらは無料貸出し有  
クライミングシューズ(初めての方は室内用運動靴でも可)  
飲み物(飲食禁止ですがペットボトル等蓋つきはOK)  
※ビレイのできる方(クライミングウォール使用登録証保持者)は確保器、手袋、チョークなども持参してください。

CL 馬場重明(090-1025-1843)

[sbaba4910@maia.eonet.ne.jp](mailto:sbaba4910@maia.eonet.ne.jp)

SL 上出克代(075-956-6811)

【解散後報告先：小原清志さん】

1月例会案内（らくらく、古都・まち歩き）

## 初詣 十二支巡り

正月 4 日

京都の初詣の一つに洛陽十二支巡りがあります  
自分の干支から巡るか、子（ねずみ）から巡るかは自由。御朱印帳を  
もって、一日乗車券を買って廻れば、満願成就だそうです  
しかし、このご時世、すいている処をゆっくり巡ります。

なぜ、ネズミを祀っているのか、ウサギなのか、サルがなぜいるのか  
神代の昔に足を踏み入れて“いにしえ人”の禍のない平安な世を願  
う思いに近づいてみたいと思います

大豊神社（子）→岡崎神社（卯）→御辰稻荷大明神（辰）→聖護院→  
熊野神社→京都御所 猿が辻→護王神社（亥）→下鴨神社→解散

下鴨神社には十二支全ての干支神社があります  
約 6K 歩測 1 時間半を 3 時間ゆっくり歩きます

日時 1 月 4 日（月）

集合場所 四条河原町市バス H 乗り場 8 時 20 分集合 32 系統  
宮ノ前町バス停前 9 時

もちもの 雨具、履きなれたタウンシューズ、上着一枚  
昼食なし

参加希望の方は前日までに、リーダー、サブリーダーまで連絡下さ  
い

C L 鈴木洋一

090-3055-9484

S L 北千恵子

090-4492-7890

解散報告先 五十棲節子さん

## 天王山 （トレーニング）

令和3年、コロナは、世界経済は、オリンピックはどうなっていくのでしょうか、平均年齢70歳を超えた我が会、転倒すると女性は特に骨密度の低下等あり骨折する。小幅で只々慎重に歩く。転倒しない歩きと山でのトラブル防止にも天トレは有効です。継続は力となります。

（前日午後6時55分頃のNHK総合テレビ天気予報、京都市内午前中50%以上の降水確率又は雨マークの時は中止。怪しい時は、当日午前8時までCLへ問い合わせ下さい。）継続してトレーニングを行うため、受付、下山担当をできる方はご協力をお願いします。

### 日時・集合場所

**2021年1月5日、12日、19日、26日いずれも火曜日。**

集合場所は、小倉神社トイレ前、午前9時半までに。

（小倉神社に参拝してください。登りに反射板への道を使うのはかまいませんが、必ず分岐から小倉神社へ下山してください。また天王山頂上へいくのも構いませんが、早くに登り小倉神社へ下山してください。）下山は、遅くとも午前11時までをお願いします。

**2021年1月7日、14日、21日、28日いずれも木曜日。**

集合場所は桜の広場公園トイレ横、午前9時半までに。

（早く来て、サントリー整備地まで往復も可）

下山は、遅くとも午前11時までをお願いします。

**コース 火曜日は、小倉神社（67m）～小倉神社・柳谷分岐（299m、テーブル）往復（早く来て、山頂往復も可）**

**木曜日は、桜の広場公園（38m）～天王山頂上（277）**

往復（早く来て、サントリー広場までの往復も可）

荷物の調整、歩く速さは各自にお任せします。

集合時に参加者名簿に名前記入下山時に下山チェックします。

**CL** 吉田京子、吉谷由美子、能登恵美子

**SL** 各日とも受付、下山担当者。

解散後報告先 田村太二さん

2月例会案内（雪山）

## 白馬スノーシュー

昨年に引き続き、白馬三山を眺めながらパウダースノーを満喫するスノーシューを企画しました。熟練の山岳ガイド（ペンションオーナー）と共に3日間、雪と遊びたいと思います。

今回は2日間、ゴンドラを利用するコースです。手付かずの自然、凜とした空気を満喫したいものです。

また、周辺の源泉掛け流しの温泉も堪能！露天風呂から眺める白銀の世界、宿の名物創作料理と地元グルメも大いに楽しみです。

日時：2021年2月8(月)～10日(水)

行程： 1日目 落倉高原浅間山（せんげんやま）～牧寄せ  
3時間

2日目 栂池自然園経由シオドリ峰（1900m）  
6～7時間

3日目 朴の木平 3～4時間

宿泊：白馬駅村 落倉高原 「テントキーパー」

TEL 0262-72-2151

往路：京都駅～白馬駅 7：51～11：41

帰路：白馬駅～京都駅 15：16～20：12

参加費：宿泊代など（ガイド料、送迎、ゴンドラ代）26,000円

交通費 約16,000円（ジパング利用）

募集：5名（車の乗車可能人数の関係）

12月5日 朝8時からCLへメール

CL 峯尾靖子（TEL090-5669-5272）

\*メール [kyotomineo@yahoo.co.jp](mailto:kyotomineo@yahoo.co.jp)

SL 草場眞知子（TEL080-3036-2011）

留守本部 吉谷由美子さん

2月例会案内（雪山）

西山ハイキングクラブ

雨天（荒天）中止

## 高島トレイル 三国山 大谷山

2021年の2月18～19日は積雪が期待できそうです。一旦、宿舎に宿泊用の荷物を預け、2回の日帰り山行の形態を取ります。2020年3月には積雪がありませんでしたが、同じコースをたどります。

日時： 2021年2月18～19日（木、金）

集合時間： 7時15分（湖西線7時24分発に乗車）

集合場所： JR 京都駅 湖西線前方車両付近

コース：

①1日目 京都駅湖西線7：23＝JR マキノ8：40＝送迎バスでみくに館＝赤坂山登山口～栗柄越～三国山～（ピストン）＝みくに館（宿泊）（余裕あれば黒河峠まで）

②2日目 みくに館＝寒風登山口～大谷山～ブナ林（P749）～（ピストン）＝みくに館＝送迎バスでJR マキノ

※1日目の下山後、希望者はさらさ温泉まで送迎あり。

持ち物： 雪の日帰り一般装備と宿泊装備 1, 2日目昼食

ワカン（スノーシュー）、アイゼン

地図（中央分水嶺高島トレイル）または2万5千図

費用 宿泊費 7150円（税込み）

宿泊 みくに館 0740-27-1106

（マキノ高原さらさ温泉から徒歩4～5分）

申し込み 12月1日からSL（岡庭）まで。先着10名まで。

CL： 林 ただし 090-6986-4392

SL： 岡庭 美恵子 080-5703-8641

留守本部： 依田 敏夫さん

2月例会案内（雪）

## 氷ノ山

氷ノ山は、兵庫県の最高峰です。加藤文太郎の愛した山ですが、その雪山の一端にでも触れられたらと計画しました。基本はスノーシュー山行となりますが、ワカンでも結構です。ご参加ください。

日 時：2021年2月27日（土）～28日（日）1泊2日

日 程：1日目 JR京都駅9：24発～JR八鹿駅11：26着

全但バス11：45発～氷ノ山福定12：36着

昼食後2時間程ゲレンデ廻り散策（福定地区旅館宿泊）

2日目（往路）氷ノ山国際スキー場リフト8：30～リフト終点

～東尾根登山口～東尾根避難小屋～神大ヒュッテ～

氷ノ山頂上（復路）往路を下る 歩行時間：5時間

福定バス停16：40発～JR八鹿駅17：32着

JR八鹿駅18：08発～JR京都20：21着

費 用：約20,000円（交通費・宿泊費）

持ち物：日帰り一般装備、スノーシューORワカン、ストック

地 図：山と高原地図「氷ノ山」

参加者：CL, SL 含め8人とし、12月1日よりCLに申し込んで下さい。

CL 田村 太二 携帯 090-2108-6099

SL 旭 真 携帯 090-4900-1598

留守本部 未定

ジャンル 超楽	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	亀山城跡			
日 時	2020年 10月 21日(水)	天 気	晴れ	
リーダー	山下美喜子	サブリーダー	山下光子	
<p>&lt;参加者&gt; 男性1名 女性10名 計11名  植村節子 北千恵子 木下敦子 桐村弘子 小林富子 高田豊三  田口博子 中井みどり 村上章子 山下美喜子 山下光子</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;  京都駅 9:00 集合 9:14 発＝亀岡駅 9:46 着 出発 10:00－南郷公園  大元本部 10:30－園内散策、ガイド説明、ビデオ視聴、耀ワン展見学  12時30分解散  希望者は、楽々荘へ行く。</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;  1、亀岡駅観光センターで、ガイド地図をもらい、ガイドを依頼する。  2、大本みろく会館にて受付をする。300円で天守閣跡入場、展示会券を  購入する。ガイドの井上さんが待っていた。次回は10人を超える場合は  事前に申し込みをするようにいわれた。  3、大本教ビデオ視聴、耀ワンの展示を観たあと、城址の説明と共に天守  閣跡を案内していただく。石垣の説明や明智光秀が植えた大銀杏の木の  説明を聞く。愛宕山を眺め、本能寺へ続く道の話あり。皆さん熱心に  聞いていた。  4、城址の説明の後 井上さんと別れ、植物園内を歩く。日本に三重の亀  山城と亀岡の亀山城しかない コノハナザクラは、興味深かった。  5、ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者:山下美喜子</p>				

ジャンル 一般	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	北山 ミタニ峠～天ヶ森		
日 時	10月21日(水)	天気	晴れ
リーダー	林ただし	サブリーダー	岡庭美恵子
<p>&lt;参加者&gt; 男性3名、女性8名 計 11名          岡庭美恵子 岸本貴美男 草場真知子 久世谷登志子 小西弥生          能登恵美子 林ただし 林導 福田設子 村上美枝子 吉谷由美子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;          京都駅8:18発→堅田8:41着→江若バス8:50発/9:19着花折峠口9:35          発- - -花折峠10:00- - -P624 10:30- - -P762 10:55- - -西下立山          手前にて昼食休憩 11:25/11:55- - -西下立山 12:05- - -ミタニ峠          13:05- - -天ヶ森 14:00- - -登山口下山 15:55- - -小出石バス停 16:15          解散 京都バス国際会館前行 17:24 発乗車</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ さわやかな秋の1日。登山口へ向かう林道にセンブリ、マツカゼソウ、天ヶ森への登山路には、立木に絡んだツルリンドウに出会う。</li> <li>・ 1週間前に、ほぼ同コースを歩かれた猪倉さんの助言どおり、花折峠の西側（電気設備の建物横、目印なし）から尾根を上がる。歩き始めから険しい急坂、慎重に確実に足をおいた。</li> <li>・ 尾根に上がると登山路は、はっきりしており、赤テープの目印もあった。各ピーク・山頂にも目印や標識があった。</li> <li>・ 平坦な広場に出ると進行方向が怪しくなる先頭のSLに後方からCLの軌道修正の声が飛ぶ。地図とヤママップで進行するも難しい。</li> <li>・ 天ヶ森からの下山路では、倒木、V字型に削られた登山路、朽ちかけた木橋には疲れた足にこたえた。</li> <li>・ まだまだ緑の多い山中、真っ赤に紅葉した樹木にはメンバーの目を引く。静かな山で登山者にはひとりも出会わなかった。</li> <li>・ ヒヤリハットなし。</li> <li>・ 以上、CL確認済み。</li> <li>・</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者:岡庭美恵子</p>			

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	大江山縦走		
日時	2020年10月23～24日(金・土)	天気	24日晴れ一時曇り
リーダー	中村好夫	サブリーダー	吉谷由美子と下記(○)印
<p>&lt;参加者&gt; 男性2名 女性20名 計22名  池澤晶子(○) 五十棲節子 太田純江 鹿島和子 上脇和子 北千恵子  木下敦子 草場眞知子 公森満子 小嶋乃婦絵 小西弥生 高垣真二  田中義子 中村好夫 西尾久枝 能登恵美子(○) 深田雅子 福田設子  (○) 藤本眞弓(○) 村田君代(○) 吉田京子(○) 吉谷由美子(○)</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  23日JR京都駅(快速園部行13:08発乗車)⇒園部・福知山乗換丹後鉄道大江山(15:44着)バス・タクシーで大江山グリーンロッジ着(宿泊)  24日グリーンロッジ(バス6:00出発)⇒鬼嶽稻荷神社(6:40発)～千丈ヶ岳(7:40)～鳩ヶ峰(8:30)～鍋塚(9:55)～大芝原分岐(10:40、昼食、11:10)～鬼の岩屋(11:40)～航空管制塔(11:55)～普甲峠～茶屋ヶ成(14:00)～道不明で引き返す(14:40)～茶屋ヶ成(15:15)～元スキー場(16:00)～丹鉄辛皮駅(16:40着)16:45乗車(解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;  1 前夜は雨だったが、24日は晴れ間が広がった。風は冷たかった。  2 各頂上からは、丹後・丹波の山を始め宮津湾などの展望は素晴らしかった。また、ブロックン現象に遭遇し、幾重もの虹に大感激した。リンドウなど秋の花も咲いていた。鹿も度々見かけた。  3 茶屋ヶ成から辛皮への下山道は、途中で道が不明になり、転落などの危険が生じたことからCL、SLで相談し、道を引き返し、スキー場から辛皮へ時間も遅いことから舗装路を下ることとした。きつかった。  4 前日の雨で登山道が滑りやすく、しりもちをつく状況があった。しかし、みなさん、元気に歩き通した。4班に分けた。  5 福知山の会から、ダニ情報をいただいたが、寒さとみなさんの対策が良かったのか、被害はなかったようだ。  6 GO TOトラベルとクーポンの恩恵を受けた</p>			
記入者:中村好夫			
会計	北千恵子 木下敦子 小西弥生		
収入	5,000円×22人=110,000円 残金220円は西山会計へ		
支出	バス・タクシー代 15,800円(バス代は@200円)		
	宿泊費 86,515円(@3,932円)		
	通信費 1,965円 返金@250円×22=5,500円		

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	ゆつくり、比良その1 (権現山、蓬莱山)		
日時	2020年10月24日(土)	天気	晴れ
リーダー	加藤 ゆり	サブリーダー	安井 昇太 山下美喜子
<p>&lt;参加者&gt; 男性3名 女性7名 計10名          加藤ゆり 岸本貴美男 木地弘恵 北村初恵 五島ちまり 永田芳江          福増久美子 安井昇太 山下美喜子 山本恵俊</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;          JR 京都駅(7:45集合、7:57出発)～堅田到着江若バス乗車(8:50)～          平(9:23着)～登山口(9:45)体操～出発(9:55)～アラキ峠(10:30)          ～権現山(11:15)～ホッケ山(12:00)～小女郎ヶ池到着(12:30)昼食          ～出発(13:00)～蓬莱山麓到着(13:40)～打見山(14:11)解散～          ロープウェイ(14:30)～江若バス乗車 JR 志賀駅迄</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;          初めてのリーダー役 少し照れます。          このコースは参加された方々殆ど登られている山でした。私にとっては3度          目のコースです。権現山迄の道はひたすら上りで、少ししんどかったです          が、皆さん元気に歩かれていました。          権現山の頂上に立った時はお天気に恵まれ、素晴らしい景色でした。          ホッケ山から小女郎池迄の道はミニ縦走路、比較的楽な道で皆さん素晴          らしい景色を眺めながら、歩いていました。          比良の山はどれをとっても甲乙つけ難いですね。          小女郎池はいつもと変わらず静寂な佇まいでした。池で昼食を終えて、          再び上り蓬莱山の麓に到着。様変わりしていました。          打見山迄の間に子供、若者の為の遊具がいっぱい。若くない私達は素通          り……          ・ロープウェイ料金200円値上がりしていました。存続の為には仕方ないで          すね。          皆さん元気に歩かれてヒアリハットなしです。</p> <p style="text-align: right;">記入者:加藤ゆり</p>			

<ジャンル> 岩登り	 <b>山行報告</b> <span style="float: right;">西山HC</span>		
行き先	初歩から学び楽しむ <b>目俵・インドクライミング⑪</b>		
日 時	2020年10月24日(土)	天気	晴れ
リーダー	馬場重明	サブリーダー	峯尾靖子
<p>           &lt;&lt;参加者&gt;&gt; 男性3名、女性5名 計 8名            旭眞、猪倉美佐子、上出克代、北川真理、馬場重明、古田博光、            峯尾靖子、横山共栄         </p>			
<p>           &lt;&lt;アクセス・コースタイム&gt;&gt;            JR吹田駅・阪急相川駅から～9:00 吹田市目俵市民体育館（各自ストレッチ）～9:20 開始～11:50 終了（解散）～JR吹田駅・阪急相川駅へ         </p>			
<p>           &lt;&lt;リーダー報告&gt;&gt;            ◆広い体育館の大半のスペースを使う卓球の人数制限が解除されたようで、クライミングのスペースも以前と同じ大きさに小さくなった。            ◆今回は経験者が多かったので、みなさん、それぞれ苦手な課題のクリアや難易度の高いルートに積極的に挑戦していた。            ◆ダイアゴナル（カウンターバランス）の習得にとりくむ人が多かったが、みなさん、回を重ねるごとに進歩。難なく終了点まで到達できるようになった。まだ十分に足に乗り込めず、腕に力が入るので苦戦しているが、バランスをとるコツを覚えれば一層楽に登れるようになります。            ◆一般市民が誰も来ず、西山HCの貸し切り状態で楽しんだ。登攀やビレイの後など不特定多数の触るホールドやロープに触れた時、水分補給時などは必ず手指を消毒することを申し合わせ、コロナ感染防止対策に留意しながら楽しんだ。ヒヤリハットなし。 &lt;報告者：馬場重明&gt;         </p>			

ジャンル 超らく	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	乙訓散策③ 大山崎の西国街道を歩く		
日時	2020年10月25日(日)	天気	晴れ
リーダー	中村 好夫	サブリーダー	清水 伊都子
<p>&lt;参加者&gt; 女性6名 男性1名 計7名  久貝浩子 小西弥生 小林富子 清水伊都子 中村好夫 則包公子  藤下恵美子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  JR山崎駅(9:00集合、コース説明)～離宮八幡～関大明神～大山崎瓦窯  (9:40)～観音寺～東黒門(10:10)～百々遺跡～ねじりマンポ～小泉橋・  三浦芳次郎の碑～小倉神社大燈籠～阪急西山天王山駅(11:20)解散</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 高気圧におおわれ、快晴でハイキングにはぴったりでした。</li> <li>2 最近、常連の方もおられ、うれしい限りです。離宮八幡宮、関大明神と水準点、JR山崎駅ホームの表示板、大山崎瓦窯、百々遺跡、ねじりマンポ、小倉神社大燈籠など、楽しく学習しました。</li> <li>3 山崎は、JR山崎駅のホームが大山崎町と島本町の境にあることや山崎が室町時代の頃から堺と同じように自治都市として成り立っていたこと、室町時代から離宮八幡の神官がエゴマの油を売り歩いたことと商業の発達、明治の初めまで水運が主体であったことから山崎津の役割など興味深い土地柄です。神官が、酒や油などを売りに回って、座を形成したことなど、室町時代からの商業が急速に発達する歴史を知りました。</li> <li>4 大山崎の東黒門に説明版があり、ここで光秀軍と秀吉軍の戦いが始まったと記されていました。合戦が始まった状況と経過について話をしました。今では、ここで合戦があったなどというのは、なかなか実感としてはわかりません。また、東黒門の西国街道の道の状況も写真で確認しました。</li> <li>5 西国街道と久我畷の交わったところでは、平安時代の物資の運搬などの解説を、資料により学習しました。</li> <li>6 大山崎瓦窯跡では、平安京の瓦の製造について学習できました。</li> <li>7 小泉川の小倉神社の鳥居では、円明寺葛原の小泉桜、小倉神社の大燈籠、きつねの渡しなど、歴史を学びました。</li> <li>8 京都の山は、自然に接する山歩きができるとともに、京都の歴史が息づいていると感じます。北山をはじめ京都周辺の山には、お地蔵さんがあり、石碑が立っています。これらの歴史や峠を都に病人を負ぶって下ったことなどに思いをはせれば、山の楽しみが、倍増すると思います。</li> <li>9 ヒヤリハットはなし。 記入者:中村好夫</li> </ol>			

<ジャンル> 一般	 <b>山行報告</b> <span style="float: right;">西山H C</span>		
行き先	<初歩の岩山歩き> <b>金勝アルプス</b>		
日時	2020年10月25日(日)	天気	晴れ
リーダー	馬場重明	サブリーダー	和泉奈緒美
<<参加者>> 男性4名、女性7名 計 11名 旭真、以西貞子、和泉奈緒美、岸本貴美男、木地弘恵、五島ちまり、 谷口信子、永田芳江、馬場重明、山下美喜子、山本恵俊			
<<アクセス・コースタイム>> JR 草津駅 (8:50 集合) 9:00 発→<帝産バス>→9:20 上桐生 (打ち合わせ・ストレッチ・待機) 9:55 発～10:15 四差路 (休憩5分) ～10:31 落ヶ滝 (休憩5分) ～11:20 北峰縦走線出合 (休憩5分) ～11:50 鶏冠山 (昼食30分) 12:20 発～12:40 北峰縦走線出合～12:50 展望岩場 (休憩7分) ～13:30 天狗岩 (P509 登降・休憩25分) 13:55 発～14:05 耳岩 (登降・休憩10分) ～14:25 白石峰 (休憩5分) ～14:55 狛坂摩崖仏 (休憩5分) ～15:19 林道出合～15:35 (休憩5分) ～15:51 高速道路下トンネル～16:00 さかさ観音 (休憩5分) ～16:20 上桐生バス停/16:25 発→<帝産バス>→16:52 JR 草津駅 16:57→<姫路行>→各駅			
<<リーダー報告>> ◆日曜日で、有料駐車場が満杯になるほど、次々とたくさんの方が登っていく。家族連れが多く、天狗岩や耳岩など厳しい岩の上をぴょんぴょん飛び跳ねている男の子(4歳!!)もいて、ビックリ、ひやひやした。 ◆集合駅を勘違いした人がおり、1本(30分)遅いバスで合流してもらった。入念に打ち合わせやストレッチを行ったので待ち時間は短かった。 ◆以前の山行記録から、歩くコースの難所が、①落ヶ滝から北峰縦走線出合(尾根)までの沢沿いの登りの岩場、②天狗岩・耳岩周辺の岩場、③白石峰から狛坂摩崖仏を経て林道までの沢沿いの下りの岩場の3か所であることを出発前にみなさんに伝え、声を掛け合いながら歩いた。鶏冠山(490.9m)の頂上まで地図に表れないニセピークが3か所あること、三等三角点であることを確認。この山域の最高峰である竜王山(604.7m 四等三角点)まで足を延ばそうと思ったが時間不足で断念した。 ◆金勝(こんぜ)アルプスは琵琶湖水源の森になっている水の豊かな山域。紅葉はまだだったが、清々しい秋晴れの中、渓谷沿いの道や琵琶湖を望む素晴らしい展望の尾根道、岩登りと変化に富んだ山行を楽しんだ。滝や重ね岩などの奇岩群、摩崖仏やさかさ観音、オランダ堰堤と見どころも満載だった。ヒヤリハットなし。 <span style="float: right;">&lt;報告:馬場重明&gt;</span>			

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	N02 測定カプセル設置 花の寺～大暑山～小塩山		
日 時	2020/10/25 (日)	天気	晴
リーダー	則座美智子	サブリーダー	横山 共栄
<参加者> 男性 1名 女性 2名 計3名 安達正明 則座美智子 横山共栄			
<コースタイム> 阪急東向日 9:12 発南春日町行きバス乗車 ～ 9:30 南春日町バス停 到着 広場へ移動・体操の後 9:45 出発 ～ 10:10 花の寺カプセル 設置～大暑山第2支尾根～12:15 大暑山山頂カプセル設置・昼食 12:50 出発 ～14:20 小塩山山頂カプセル設置～天皇陵道下山～南 春日町バス停解散 15:45			
<リーダー報告> ○ カプセル回収は経験あるが、設置は初めてで当初木の看板に取り 付けようとしたがテープがくっつかず、金属の看板に変更した、次 回は立ち木に紐で結ぶなどの検討が必要か。 ○大暑山第2支尾根に取り付こうと思ったが、取り付け点を覚えて おらず谷へ入りすぎてしまった。メンバーの顔ぶれから藪こぎで尾 根まで登ることにしたが、これがかなりの急登でこずった。 ○登山道に出会い大暑山へ向かったが、分岐で方向を確認せず小塩 方面へ進んでしまい引き返す。 ○大暑山の鉄塔に到着、鉄塔に二個目のカプセルを設置した後、陽 だまりで昼食休憩をとって小塩山に向け出発。 ○小塩山へ向かう分岐を見逃し少し先の分岐をその分岐と思い違い して左へとり、ここでまた往復 20 分ほど時間をロスしてしまった。 ○小塩山 NTT 鉄塔への分岐にある看板に三個目のカプセルを設置指 定時間の 2 時を 20 分オーバーしたが無事設置することが出来た。 ヒヤリハット：リーダーの無茶振りで、メンバーへの配慮が足らず 足攣りを起こさせてしまった。 <div style="text-align: right;">記入者：則座美智子</div>			

ジャンル ビスタリー	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	大暑山～小塩山～花の寺 カプセル回収		
日 時	2020年10月26日(月)	天気	快晴
リーダー	横井重信	サブリーダー	————
<p>&lt;参加者&gt; 男性 3名 操谷俊之・松宮秀隆・横井重信</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt; 南春日町バス停(9:35)～花の寺カプセル回収(9:57)～ 大暑山北尾根入り口(11:40)～大暑山カプセル回収(12:05)～ 昼食12:20迄～大暑山北尾根入り口(12:42)～小塩山カプセル回収(13:06)～花の寺(14:50)解散</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合場所で小塩山から大暑山鉄塔にかけての尾根を見ながら本日の歩く行程を簡単に説明する</li> <li>・花の寺カプセル回収場所は前日に西山メールで取り付け場所を写真で連絡を受けていたので 難なく回収</li> <li>・大暑山北尾根入り口まで黄葉には少し早い風景だがのんびりと舗装された道を歩いて到達 ここから大暑山の取り付け場所迄約25分 途中道を間違えやすい所には「大暑山」と「小塩山・南春日町」の道標が有る 下を向いて歩かなければこの道標はわかりやすく思います</li> <li>・大暑山で昼食とするが参加者3人はそれぞれ行動食にちかいもので行動食とする内容には まだ工夫の余地がありそうでした</li> <li>・小塩山カプセル回収も無事回収でき本日の予定は完了しました</li> <li>・カプセル取り付け位置で気づいたことは 看板の裏に付いていたものをはがすと看板のペンキも剥がれてしまった 取り付け位置と場所の工夫も必要かと思えます</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者：横井重信</p>			

ジャンル らくらく	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	天王山(小倉神社、桜の広場公園各コース)		
日時	2020年10月27、29日(火)(木)	天気	晴れ又は曇り
リーダー	中村 好夫	サブリーダー	各受付・下山担当
<p>&lt;参加者&gt; 一度でも参加した者(受付、下山担当した者○)  五十棲節子 井上美智子 北千恵子(○) 木下敦子 草場克彦(○)  高田豊三 田中義子 永本芳江 能登恵美子 野村輝行 則包公子  林謙佐郎 山下美喜子 横山共栄(○) 吉谷由美子(○) 吉田京子  (一般)大島智明  女性12名 男性4名 計16名(一般を除く) (一般)男性1名  10月27日10名、29日7名</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  小倉神社コース(分岐テーブルまで往復) 往復約1時間  桜の広場公園コース(山頂往復) 往復約1時間</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 秋らしい日和になりました。しかし、すぐに冬が近づいているようです。</li> <li>2 季節も良い時期になり、天王山にも多くの登山者が戻ってこられています。多くの人と行きかうため、コロナ対策が引き続き必要でしょう。</li> <li>3 一昨年の台風による倒木整理もすすみしました。しかしながら、最近、台風で傾いた木が、倒れ始めているようです。また、枝が折れたままになっていたものが、今にも落ちそうで危険です。山歩き中も気をつけましょう。</li> <li>4 体力の衰えを何とかカバーするためにも、日常の山歩きが欠かせません。継続してご参加されること、大歓迎です。</li> <li>5 11月からは、新しいみなさんで担当させていただきます。天王山トレーニングを始めて5年が経過しました。出発は、ある会員の方から、「体力維持のため、身近なトレーニングができないか」と電話を受け、始めました。近場という事で、天王山を選んで安全第一で、出発地点での受付と下山確認ができるようにと最低限のルールをつくり、実施してきました。最初は、受付・下山とも一人でしていましたが、熱心な元会員の田村正さんに受付当番をお願いし、その後、現在のように受付・下山当番を参加者で分担するという事で、負担が特定のものに偏らず、参加者が自主的にトレーニングを行える状況をつくるようにしてきました。なんと云ってもみなさんの山への情熱のあらわれと思います。これからも80歳、90歳、になっても山が楽しめるよう、天トレが続けられたらと思います。</li> <li>6 ヒヤリハットなし。</li> </ol> <p style="text-align: right;">記入者: 中村好夫</p>			

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	光明寺から京青の森		
日時	2020年10月28日(水)	天気	晴れ
リーダー	能登恵美子	サブリーダー	永田芳江 福田設子 深田雅子
<p>&lt;参加者&gt; 男性 5名 女性11名 計 16名  今村富久美、笠原智明、北千恵子。鈴木純子、高垣信二、高田豊三、谷口信子、永田芳江、夏原典子、能登恵美子、林謙佐郎、深田雅子、福田設子、藤本真弓、山口礼子、湯浅卓修</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  光明寺(9:00集合)山門内(ストレッチ)9:10 発～9:30 長22地点(休憩 5分)～9:55游友の丘(休憩 5分)～10:25 西山キャンプ場(トイレ休憩)～11:35 京青の森(昼食)～12:05 発～12:41P275 手前痩せ尾根(休憩 5分)～13:17マサミガーデン(休憩 5分)～13:55 西山キャンプ場～14:30 西代里山公園</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 山行案内に申し込方法の記入漏れをしてしまいました。</li> <li>* 山門内でストレッチをしてコース案内と班別の名前案内後、出発する。</li> <li>* 游友の丘、意外のお天気で見晴らし良く、いい休憩になった。</li> <li>* 西山キャンプ場に三つもトイレが設置されていて助かりました。</li> <li>* 京青の森で昼食、ベンチがいくつも有り高齢の私たちには有難い。</li> <li>* 昼食後、小泉川源流の一つである案内標識を見て奥山へ、しかしながら倒木などの障害が多くチョットしたアスレチックを味わい、え～って思った方や、楽しいと思った方二通りあったでしょう。</li> <li>* ヒヤリハット  西山キャンプ場で光明寺に向けて登ろうとした所で足釣りがあり、西代公園に下りたいと意思表示されSLと2人別行動に一旦なったが、2人だけの下山に道中また身体的異変や熊との遭遇など不安があり、全員で下山先変更した。500ccのお茶 1本持参で足釣りを起こした時点で飲料ゼロだった。</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者:能登恵美子</p>			

ジャンル 一般	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	御正体山			
日時	2020年10月30日-31日	天気	2日間とも晴れ	
リーダー	依田敏夫	サブリーダー	深田雅子	
<p>&lt;参加者&gt; 男性1名 女性7名 計8名  和泉奈緒美 大田喜代恵 北千恵子 小西弥生 西尾久枝  深田雅子 村田君代 依田敏夫</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;</p> <p><b>10月30日(金)</b> 京都発 7:51 の新幹線に乗車し、静岡から在来線  を乗り継いで御殿場で下車。11:23 着  <b>バス</b>: 御殿場駅前 11:40 のバスに乗り、山中湖旭日丘で乗り換えて  三国山ハイキングコース入口 12:45 下車。  <b>歩行</b>: 三国山ハイキングコース入口 12:50 → パノラマ台 13:  20 → 鉄砲木の頭 13:55 → 切通峠 15:05 → 民宿コロ  コロ 15:35</p> <p><b>10月31日(土)</b> 6:40 送迎車で山伏峠まで移動。6:55 下車  <b>歩行</b>: 山伏峠 7:00 → 石割山分岐 8:05 → 中ノ岳 9:25 → 前  ノ岳 10:00 → 10:50 御正体山 11:35 → 白井平分岐 12:  30 → 御正橋バス停 14:20  14:40 タクシーで御殿場駅まで移動。15:30 着  御殿場発 16:12 の電車に乗り、沼津で東海道線、静岡で新幹線に  乗り換えて京都 19:37 着</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山を見る山行として計画しました。参加者のみなさんは日ごろトレーニングをされている方ですし、事前にトレーニング山行の位置づけで計画した山行にも参加してもらったりしたので、2日間とも私の想定した時間通りで歩き切ることができました。</li> <li>・1日目は、午後の時間を使って鉄砲木の頭に登り、民宿まで歩きました。この日は、富士山は雲の中に隠れていましたが、一面のススキの原の中を歩いて鉄砲木の頭まで登ると、眼下に山中湖を望むことができ、爽快な気分になりました。</li> </ul>				

- 2 日目は山伏峠まで車で送ってもらい、そこから御正体山のピークを経て道志道の御正橋バス停まで歩きました。
- 山伏峠から石割山分岐までは急登もなく、木々の間から見える富士山とともに登れます。
- 石割山分岐から御正体山のピークに向かいますが、途中鉄塔があるところはこのコースで一番展望のいいところです。富士山は目の前にすそ野まで見えます。また、この日は好天に恵まれて遠く南アルプスの山々まできれいに見えていました。
- この鉄塔を過ぎてからもアップダウンはありますが、樹林帯の尾根の中を快適に歩けます。この時期は木々の間から富士山を見ながら落ち葉の敷き詰められたコースの歩行となり、とことどころ紅葉も楽しめます。
- 御正体山の山頂は広く、休憩には最適です。この日は風もなく日差しも十分でしたので、昼食も摂りながらゆっくり休憩しました。
- 山頂から白井平へは急な下りが続きます。コースタイムでは 30 分程度ですが、休憩も含めて 1 時間近くかけてゆっくり下りました。
- 白井平から御正橋バス停へは、最初は尾根を下っていきませんが、途中から谷に入ります。この谷に入ると紅葉もきれいで思わず見とれるようなところもありますが、コースを外して迷いそうなところも多々あります。ところどころ目印の赤テープがつけてありますが、注意して見ていないと見落としてしまいます。
- 民宿「コロコロ」は 100 人を超える人が宿泊できますが、この日の宿泊は私たちだけで、大変ていねいに対応してくれました。また Go To キャンペーンの対象ということで、宿泊費(一泊三食)を 35% 割引してもらい、1000 円の地域クーポン券ももらいました。
- 当初、御正橋バス停に下山した後は、路線バスへの乗車を予定していましたが、タクシーで御殿場駅まで移動しました。ジャンボタクシーで 15000 円程度だったので、8 人なら一人当たりの負担額としてはバスを乗り継ぐのとほとんど差はありませんでした。
- YAMAP と Geographica を同時に使ってみました。YAMAP は写真と同期させるために、Geographica は目的地をロックオンして距離・高度差と到着予想時刻を見るために、それぞれ使用して役立ちました。
- ヒヤリハットはなし。

記入者:依田敏夫

<ジャンル> 一般	 <b>山行報告</b> <span style="float: right;">西山H C</span>		
行き先	<b>山上ヶ峰</b>		
日時	2020年10月30日(金)	天気	晴れ
リーダー	馬場重明	サブリーダー	峯尾靖子
<p>           ≪参加者≫ 男性5名 女性6名 計11名            井上美智子、岡庭美恵子、岸本貴美男、木地弘恵、操谷俊之、            田中佳代子、野村輝行、馬場重明、峯尾靖子、山本恵俊、山下美喜子         </p>			
<p>           ≪アクセス・コースタイム≫            阪急上桂駅西口 8:45 発～9:10 墓地 (ストレッチ) 9:20 発～9:30 丁塚 (休憩5分)            ～10:05 東ベンチ (休憩8分) ～10:52 沓掛山 (414.7m△ 休憩13分) ～11:26 愛宕山展望ベンチ (休憩5分) ～11:50 林道出合 (昼食) 12:20 発～12:40 新烏ヶ岳 (407m 休憩5分) ～13:05 山上ヶ峰登り口 (休憩5分) ～13:20 山上ヶ峰 (432m △ 休憩5分) ～13:50 新烏ヶ岳下分岐 (休憩5分) ～14:20 烏ヶ岳 (398m 休憩8分) ～14:45 嵐山 (382m 休憩5分) ～15:07 展望台 (休憩3分) ～15:20 松尾山 (276m△ 休憩5分) ～15:30 四辻～15:50 登山口 (解散) ～15:55 阪急嵐山駅         </p>			
<p>           ≪リーダー報告≫  <b>◆</b>3つの三等三角点の山を含め西山北部の低山6つを巡った。集合時間前に全員が揃ったので早く出発した。岡庭さん、山下さんにサポートをお願いし、2班編成で行動した。散策中の西山H C会員さんと出会い、沓掛山までつかず離れずごいっしょした。沓掛山まで峯尾S Lが、それ以降はC Lが先頭を歩いた。平日の上、マイナーな山域のせいか、数人のハイカー、トレイルランナーと出会ったのみで、静かな山歩きを楽しめた。新烏ヶ岳頂上の板プレートが風で飛ばされたのか、落ちて割れていた。ただでさえわかりにくい頂上がまったくわからなくなる。心優しいみなさんがテープで修復してくれたので元どおり枝につけておいた。  <b>◆</b>それぞれの頂上の展望は良くないが、展望良所も多く、景色も堪能できた。紅葉はまったく期待していなかったが、ところどころで黄や赤に色づいている樹々も見られ歓声があがった。「西高東低の冬型気圧配置で寒く、時折しぐれるかもしれない」との予報どおり、風が冷たく肌寒い。冬の訪れを感じさせる一日だった。幸い行動中、雨は降らなかった。下山・解散後、阪急嵐山駅にむかう途中で小雨がぱらついたのは、「雨男」C Lへ、天気的神さんが挨拶してくれたのか？  <b>◆</b>このコースは約13kmと長いので、こまめに休憩をとったが、ほぼ予定時間に下山できた。沓掛山からの下り、烏ヶ岳の前後に難所があり、声をかけながら慎重に歩いた。ヒヤリハットなし。 記入者：馬場重明         </p>			

ジャンル ビスターリ	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	稚子ヶ墓山			
日時	2020年10月31日(土)	天気	晴れ	
リーダー	安達正明	サブリーダー	能登恵美子 田中義子 永田芳江	
<p>&lt;参加者&gt; 男性1名、女性10名 計11名  安達正明 鹿島和子 木下敦子 公森満子 田中義子 谷口信子  永田芳江 能登恵美子 福田設子 村上美枝子 山下美喜子</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;  箕谷駅前 9:25---10:30 八幡神社---11:30 休憩---12:35 小ピーク(昼食)  13:10---13:55 稚子ヶ墓山入口---14:30 休憩---15:45 大滝口 BS 解散</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;  人数が増えたので、田中さん、永田さんにも SL をお願いし、2 班に分ける。  30 数年前に歩いたコースで計画したが、岩谷のコースは完全に廃道になっていて、西側の尾根にとりつく。しかしこちらにも 1/2.5 万図に載っているが廃道になっているようで、藪漕ぎをして登る。縦走路に出てホッとする。縦走路に出る手前で初めて登山者に逢う。今来た道を下るといっているので、「道なき道ですよ」と伝える。  稚子ヶ墓山の登り口まで来たが、秋の日は短いので時間的に無理だと判断し、このまま国道を下る。  ふもとの集落でバスの時間を確認するが、1 時間ほどあるので、そのまま歩く。いくつかのバス停を過ぎて、大滝口 BS でバスを待ちたいとの声もあったので解散とする。しかし全員さらに歩く。箕谷のバス停で、ちょうど三宮行のバスが来て乗り込む。  今回は稚子ヶ墓山の山頂にたどり着けなかったもので、リベンジの要望が出たので応えたい。  案内では「稚児ヶ墓山」と書いたが、1/2.5 万図では「稚子ヶ墓山」となっている。「稚児ヶ墓山」となっている道標もあるので、どちらも間違いではないと思うが、1/2.5 万図に合わせる。  ヒヤリハット無し。 記入者:安達正明</p>				

ジャンル 健脚	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	六甲・芦屋ロックガーデン			
日 時	2020年10月31日(土)	天 気	晴れ	
リーダー	久世谷 登志子	サブリーダー	横山 共栄	
<p>&lt;参加者&gt; 男性3人 女性7人 計10人  旭眞・猪倉美佐子・太田純江・岸田晴美・久世谷登志子・鈴木洋一・  田村太二・永本芳江・吉田京子・横山共栄</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;  阪急芦屋川 8:40～9:05 高座の滝～地獄谷入渓 9:15～10:10 懸垂岩～  10:50 ピラーロック 10:55～11:55 キャッスルウォール上部(昼食) 12:30～  13:20 荒地山 13:30～14:10 キャッスルウォール下～15:00 高座の滝の茶屋  (解散)</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋晴れの登山日和となった。風もなく気持ちがよく、歩きだすと暑いほどであった。</li> <li>・最初は沢筋、次には崩れて滑りやすい砂岩の山、最後に花崗岩の岩稜歩きと、変化に富んだコースである。今回はこのコースの経験者ばかりで、リーダーとしては、安心であった。</li> <li>・同コースは、会を辞められた長谷川伸さんに教えてもらったコースで、厳しいがとても面白く感じ、年に1, 2回取り組んできて数年たつ。最初の内は楽に歩き通せたが、最近、今までどうやってクリアしたのかと脚がとまることが多くなり、身体の衰えを感じる。但しこれは久世谷の個人的な感想であって、同行の皆さんはらくらくにクリアされている様に見受けられた。</li> <li>・帰り、茶屋の横の高座川の中に猪が数頭いた。大きな親とくり坊の家族の様で、ブオーブオーと鳴いていた。面白い場所にいるなあと思った。</li> </ul> <p>★ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者:久世谷登志子</p>				

ジャンル 健脚	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	大台ヶ原～大杉谷		
日時	2020年11月3日(火) ～5日(木)	天気	3日間快晴
リーダー	久世谷 登志子	サブリーダー	峯尾 靖子
<p>&lt;参加者&gt; 男性2名 女性7名 計9名  旭眞・鹿島和子・片山富子・木下敦子・草場眞知子・久世谷登志子  峯尾靖子・安井昇太・山下美喜子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;</p> <p>11/3 近鉄京都駅 6:35-8:48 大和上市 9:00-(奈良交通バス)-10:51 大台ヶ原～心・湯治館(昼食) 11:26～12:35 正木嶺～13:35 牛石ヶ原～14:00 大蛇岨 14:10～15:18 心・湯治館(泊)</p> <p>11/4 心・湯治館 7:45～8:30 日出ヶ岳～9:30 シャクナゲ平～10:45 堂倉避難小屋～12:15 堂倉滝吊り橋(昼食) 12:40～13:45 崩壊地～16:00 桃ノ木山の家(泊)</p> <p>10/31 桃ノ木山の家 6:30～にこにこ滝～9:35 千尋の滝～12:00 大杉谷登山口-(タクシー・昼食)-14:00 近鉄松阪 14:39 発(解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日目、京都駅から乗り継いで11時に大台ヶ原に到着。隣りの県なのに時間がかかる。心・湯治館で昼食を摂り、不要な荷物を置いて正木嶺、牛石ヶ原、大蛇岨と東大台を散策した。バスからの紅葉は綺麗だった。</li> <li>・2日目、今日も快晴。しかし、風が強く、谷に入るまでまともに吹き付けられ寒さに縮みあがった。</li> </ul> <p>堂倉吊り橋までは、約4時間の急坂の尾根道の下りで、脚を痛めない様にゆっくり下る。堂倉滝の吊橋以降は大杉谷の核心部に入り、岩を削り取った切立った川縁を太い鎖を頼りに滝を眺めながら、つり橋を数回渡りながら、慎重に歩いた。細い道ではあるが足元はしっかりしており、太い鎖をつかむと安心感があり、冒険心をくすぐられながら、楽しむことができたゆっくり歩いたことにより、予定より1時間遅れで桃ノ木山の家に着。</p>			

・3日目、夜明けが遅くなっていて予定していた時間ではまだ暗かったため、半時間遅れで桃ノ木小屋を出発した。2日目と同じ様な川べりを下る。だんだん道には慣れてきたが、疲れもあるので、やはりゆっくりと進む。約5時間の行程は、滝と吊り橋、川の水の美しさで楽しむことが出来た。出発が遅れたことにより、ぎりぎりの到着となった。登山口まで、タクシーの運転手が出迎えに来てくれていた。ほっとする間もなく、乗り込んで松阪駅へ向かい、駅で解散とした。

◎近年の過去2回は登りで大杉谷の峡谷を歩いたが、今回、違う景色が見たく、大台ヶ原から下ることにした。身体の負担はきっと楽であろうと期待していたが、脚への負担はかえって厳しく、全体的に楽という感じではなく、結構なしんどさであった。3日間共、同行の皆さんは慎重且つしっかりとした足取りで歩かれた。

大杉峡谷バスが金、土曜日しか運行しておらず、バス会社の紹介でジャンボタクシーを利用した。少し割高になったが、乗り継ぎが省略できて、早く帰ることができた。3日間、晴れたことはラッキーであった。雨に降られれば厳しい行程である。

★ヒヤリハット:なし

記入者:久世谷登志子

#### <会計報告>

収入 25,000円×9=225,000円

支出 心・湯治館宿泊費 93,400円 弁当代 650円×9=5,850円  
暖房費 600円×3=1,800円 計 101,050円  
桃ノ木山の家 宿泊費 (9,000+弁当1000)×9=90,000円  
上村タクシー(大杉谷登山口～松坂) 32,230円  
通信費 1720円 支出計 225,000円

#### 《各自購入交通費》

行き近鉄(京都～大和上市) 1,250円

奈良交通バス(大和上市～大台ヶ原) 2,050円

帰り近鉄(松坂～京都) 1,830円 計 5,130円

会計担当 草場 眞知子

ジャンル らくらく	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	調子ヶ滝 メタセコイヤ並木		
日 時	2020年11月3日(火)	天 気	晴れ
リーダー	深田雅子	サブリーダー	五十棲節子
<p>&lt;参加者&gt; 女性14名  伊佐恵美子 五十棲節子 井上美智子 植村節子 大槻貴子 北千恵子  北川真理 久貝浩子 公森満子 小西弥生 谷口信子 深田雅子  村上章子 山口幾世</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  マキノ駅 9:26 10:00=バス乗車 さらさ温泉 10:13  10:30 発一東屋—11:30 調子ヶ滝—堰堤 昼食 11:35~12:00—12:30 さ  らさ—メタセコイヤ並木沿いに歩く—13:23 マキノピックランド 13:25 バス乗  車</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;  ○あまりに短い例会なのではというアドバイスもありましたが、それが良いと  のらくらくの人や行ったことないのでメタセコイヤ並木を歩きたいと多数申  し込みがありました。遅かった人はお断りし申し訳ありませんでした。帰りの  コミュニティバスはマイクロでしたので、14人参加で良かったと思いまし  た。  ○調子ヶ滝へは本当に緩い坂で紅葉した木を愛でながらゆったり歩きました  。メタセコイヤ並木は 2,4kmで歩道があるところと、歩道なしで車道横  の白線を歩くところは少々危ない状態。初めは全く人はなし、ピックランド  に近づくと撮影する人も増えました。紅葉が進むと道路は渋滞、ピックラ  ンド付近は多くの人であふれるようです。まだまだグリーンのメタセコイヤ  並木でしたが下から見上げながら歩くのが楽しかったです。  1度は歩きたかった並木をあるけて良かったとの参加者の声ありました。  ○多かったので3グループに分けて行動しました。  ヒヤリハットはありません。</p>			
			記入者: 深田雅子

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	赤 坂 山		
日 時	11月3日(火)	天気	晴れ
リーダー	岡庭美恵子	サブリーダー	田中佳代子
<p>&lt;参加者&gt; 男性2名、女性11名 計13名          以西貞子 大田喜代恵 岡庭美恵子 岸田晴美 木地弘恵 草場克彦          久保まさ子 田中佳代子 永田芳江 永本芳江 藤本真弓 山口礼子          湯浅卓修</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;          京都駅7:24発 → マキノ駅8:40着 → タクシー → 登山口8:55着/9:10          発 --- ブナの木平10:10 --- 栗柄峠11:15 --- 赤坂山11:35/12:10          --- 調子ヶ滝分岐13:55 --- 登山口(下山)14:20 解散          さらさ温泉発マキノ駅行きバス15:13乗車</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前日の雨も明け方には上がり、現地に近づくにつれ、さわやかな秋の陽が射してきた。予報以上の好天となった。</li> <li>歩き始めの木の階段を登り終わると緩やかな尾根歩きとなる。この辺りから一層、紅葉も進み特に沢筋の黄葉・紅葉が鮮やかだった。</li> <li>山頂からは、琵琶湖や比良山、伊吹山はもちろん、若狭湾や白山まで遠望する。いつも登山者の多い山頂は、祝日にも関わらず、私たち以外は4、5人、コロナ禍が伺える。</li> <li>下山はブナの木平の手前から谷道に行く。本来の登山道に戻り、案内板があったこともあり、「P483mの三角点を確認したい」ということで3人が行く。登山道から上を望めば見えるような位置だった。</li> <li>調子ヶ滝の分岐からは、マキノ高原のセラピーロードを歩き、登山口(下山)に到着した。マキノ駅では赤坂山にかかるしぐれ虹が見られた。</li> <li>歩き始めて約40分、Kさんが登山道で転倒、「右手をつき、手首に違和感がある。」とのことでIさんと二人で下山することになった。帰宅後、受診の結果は骨折と診断された。詳細は別紙。</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者:岡庭美恵子</p>			

ジャンル らくらく	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	四季の天王山 (秋)		
日 時	2020年 11 月 4 日(水)	天 気	晴れ
リーダー	北千恵子	サブリーダー	夏原典子
<p>&lt;参加者&gt; 女性 5名 北千恵子 桐村弘子 小西弥生 小林富子 夏原典子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt; 小倉神社 9:50 集合 10:00 出発—柳谷分岐 10:40—十方山 11:15 サントリー広場 11:40 昼食 12:10—天王山山頂 12:30—酒解神社 —宝寺 13:30 解散</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt; 朝から気持の良い秋晴れ 反射板から登るのは、急登であり、秋は落ち葉が多く、滑りやすいと思 いコース変更をした。 自己紹介 体操 10時出発 (皆さまの集合が早く) 休みながら、展望の良い所では、市内を見たり、紅葉はまだ早いのかな と話しながら、ゆっくり歩くことに心掛けた。 十方山に来たことがない人、又、十七烈士の墓は始めてと言われる方 がおられた。 (天王山にはよく来ているのに知らない所があったとは・・・) 酒解神社のモミジが太陽に照らされ すごくきれいだった。 楽しい雰囲気の中であった。感謝。 サブリーダーの夏原さん ありがとうございます。 ヒヤリハットなし</p>			
記入者:北千恵子			

ジャンル らくらく	山 行 報 告      西山ハイキングクラブ		
行き先	天王山(小倉神社、桜の広場公園各コース)		
日 時	2020年 11月、5、10、12、17日 19日(火)(木)	天 気	晴れ曇
リーダー	能登恵美子 吉田京子 吉谷由美子	サブリーダー	各受付・下山担当
<p>&lt;参加者&gt; 一度でも参加した者(受付、下山担当した者○)          以西貞子 和泉奈緒美(○)五十棲節子(○)井上美智子(○)北千恵子(○)北川真理 北村初恵 木下敦子(○)草場克彦(○)桑原長治 小西弥生 小原清志 新谷純子 高垣真二(○)高田豊三 田中義子 永田芳江 永本芳江 中村好夫 能登恵美子 野村輝行(○)則包公子 春豊子 林謙佐郎 福増久美子 横山共栄(○)吉田京子(○)吉谷由美子          「一般」大島智明          女性20名男性8名 計 28名 「一般」男性1名 計1名          11月5日 13名、10日 8名、12日 9名、17日 17名、19日 5名</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;          小倉神社コース(分岐テーブルまで往復) 往復約1時間          桜の広場公園コース(山頂往復) 往復約1時間</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;          1 天気が良いので大勢の方が参加されています。          2 酒解神社のモミジが紅葉しています。          3 落ち葉で滑りやすい箇所がありますので、気をつけて歩いてください。          4 2015、9月から中村さんの呼びかけで始まった天王山トレーニング、その9月の報告に「トレーニングなので、自分に合った負荷(荷物、速度)で集合地点に来た人からスタートし、下山後はそれぞれが報告し解散ということにした。理由は揃って歩くともっとゆっくり歩く人に合わせるため、自分の体力の維持・向上には役立たないことから、通常の例会とは違うやり方をしている」とあります。この事を大事に3人で引き継いでいきます。不慣れな為ご迷惑をお掛けする場合がありますが、よろしく願いいたします。また、受付、下山担当の当番についてもご協力をよろしく願いいたします。</p>			
5 ヒヤリハットなし		記入者:吉田京子	

ジャンル 岩登り	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	金毘羅・岩			
日 時	2020年11月5日(木)	天 気	晴	
リーダー	猪倉美佐子	サブリーダー	馬場重明	
<p>&lt;参加者&gt; 男性 1名 女性 3名 計4名 猪倉美佐子 木地弘恵 馬場重明 横山共栄、</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt; 江文神社 9:00—奥の広場で体操、岩装備を付ける 9:25—Y 懸尾根の取りつきに移動して登下降の練習—北尾根出会(昼食) 11:30~12:00—Y 懸頭で懸垂下降の練習 12:40~13:40—下山—江文神社 14:30 解散</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;  *秋晴れの日が続いていたので岩が良く乾いていて登りやすかった。  *久し振りにY 懸尾根を登ったが、所々に倒木が目立つ。  *下部の支点にしていた木が枯れていたので手前の若い木を使ってロープを張り、登下降を繰り返してからY 懸尾根を登って行った。  *木地さんは外岩初めてなので危険な箇所では馬場さんにロープで補助してもらったが、危なげなくしっかり登られた。  *天気が良く、青空と少し色づき始めた山々や大原が綺麗に眺められた時間があつたのでY 懸の頭で懸垂下降の練習をした。  しばらくしていなかったので皆でギアのセットを確認し合った。  最初はぎこちなかったが2回目は皆スムーズに降りていた。  *平日なので他にクライマーの姿はなく、気にせずゆっくり登れた。  *下りはY 懸沢を下って取りつきに戻り終了した。  *ヒヤリハットなし</p>				
				
<p>記入者:猪倉美佐子</p>				

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	黒柄岳～明神ヶ岳②		
日時	2020年11月8日(日)	天気	晴れ
リーダー	福田設子	サブリーダー	永本芳江
<p>&lt;参加者&gt; 女性 13名          太田純江 北村初恵 田中義子 田中佳代子 谷口信子 永田芳江          永本芳江 西尾久枝 能登恵美子 林謙佐郎 福田設子 村上美枝子          横山共栄</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;          JR 高槻駅北 8:15＝榎船神社(8:52 着)～榎船神社(挨拶・体操)9:10～          登山道と合流 9:50～鉄塔 10:15～明神ヶ岳 10:30～登山口 11:10          11:45(昼食)12:15～黒柄岳 12:45～勝手坂 13:20～取り付き 13:40～          榎田校前バス停 14:00～14:25 分発バス乗車(解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;          ☆シリーズ2回目は前回と重複するところもあるので、先頭を永本さん          をお願いして、最後は永田さんをお願いしました。福田は永本さんが          相談できるように近くを歩かせてもらいました。          ☆榎船神社は、主祭神は大国主命と榎船明神、創建 西暦 1222 年、800          年もの間 村の人々に守られて静かなたたずまい、心の落ち着く社殿で          した。          ☆明神ヶ岳を過ぎて鉄塔に出ると、見晴らし抜群。これから行く黒柄岳          鴻応山(こうのやま 678.9m)湯谷ヶ岳(ゆうやがだけ 622.4m)を確認          できました。          ☆10月18日の山行日より、黄紅葉が多くなり山全体が柔らかく秋の装い          でした。          ☆杉林の道なき斜面を登れば、前回の登山道に出たり、トラバース道を          進めばまた登山道と合流して山頂に到達して、ちょっと楽しい山行でした          ☆ヒヤリハットはありません。</p>			
記入者:福田設子			

ジャンル 一般	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	金剛・葛城シリーズ③ 大和葛城山		
日 時	2020年11月8日(日)	天 気	晴れ
リーダー	旭 眞	サブリーダー	山下美喜子
<p>&lt;参加者&gt; 男性4名 女性3名 計7名 旭眞、井上美智子、岸本貴美男、田村太二、藤本眞弓、安井昇太 山下美喜子</p>			
<p>登山口 9:20---くじらの滝コース---大和葛城山 11:15---白樺食堂 展望テラス(昼食) 11:20~11:55---北尾根登山道分岐 12:43--- 葛城ロープウェイ前バス停 13:55(解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <p>1、前日からの雨が上がりすっかり晴れ、暖かい朝となった。御所駅バス停は、思いの外、人が多くて驚いた。登山口から先ず榎羅の滝へ向かう。榎羅の滝は、岩崩が多く危険なためロープで規制されていた為、近くへ行けず遠くから眺めることとなった。</p> <p>2、榎羅の滝コースは、谷沿いの尾根を段差の高い丸木の階段がずっと続き、しかも坂もキツイ。息もあがり苦しいので、20分に一回の休憩を取り登っていった。やがて頂上付近に近づくと木々の紅葉が広がりすっかり秋を感じることができ美しい景色となった。</p> <p>3、頂上は、ススキが生い茂った広場になっており、雲に霞んだ奈良盆地を眺めることが出来き、素晴らしかった。郵便ポストも立っている。</p> <p>4、白樺食堂テラスで昼食後、ツツジ園を散策した。真っ赤なドウダンツツジがロッジ横に立っており、これまた美しい。</p> <p>下山路の北尾根コースは、紅葉を楽しみながらの下山となった。時間も思ったよりも短時間で下山できたので驚いた。地図に書かれたコースタイムが少しゆとりを取ったタイムになっているみたいである。</p> <p>・ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者:旭 眞</p>			

ジャンル ビスターリ	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	紅葉の天王山 ミステリーコース 第一回			
日時	2020年11月9日(月)	天気	晴れ	
リーダー	和泉奈緒美	サブリーダー	村田君代	
<p>&lt;参加者&gt;男性2名、女性7名 計9名  和泉奈緒美 上脇和子 公森満子 鈴木純子 鈴木洋一 林導  深田雅子 峯尾靖子 村田君代</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;  JR 山崎駅集合 9:00→椎尾神社 9:20→西南尾根→C5 に出る 10:00→  サントリー広場 10:05→表参道 10:15→小倉神社分岐 10:22→浄土谷出  合いの車道 10:48→十三仏 10:53→階段から尾根に取り付く 11:00→ヤ  マモモの尾根(仮称) 11:20→表参道に出会う 11:45→小倉神社分岐  11:50→小倉山頂上(昼食) 11:57-12:30→天王山頂上 12:50→旗立松  展望台 13:10→道なき道(東北方向)で洛和ビラに下る 13:50→桜公園  14:05</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;  ○どのルートをいくのか、メンバーは、だれなのか、当日までわからない  ミステリーコースの「紅葉の天王山」は一日コースです。  ○朝は冷え込みましたが、好天に恵られました。  ○経験の浅いリーダーがベテランさんたちの先頭をいきました。  ○南西尾根から小倉神社分岐、浄土谷出合いの車道までは、歩きなれ  た道です。  ○しかし、十三仏からヤマモモの尾根にむけてミステリーコースの始まり  です。  ○急登はほんの少力で、あとはヤマモモの木のある尾根をゆっくり進む  と一般道に合流し小倉山に到着しました。  ○ゆっくり昼休みをとって、天王山、旗立松、そして、ミステリーコースの  竹林の道を難なく通過し、桜公園には、解散時間より早く、14時05分  の到着でした。  ○ヒヤリハットなし。</p>				
記入者:和泉奈緒美				

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	大文字山 熊山シリーズ			
日 時	2020年 11月 10日(火)	天 気	晴れ	
リーダー	山下美喜子	サブリーダー	安井昇太	
<p>&lt;参加者&gt;</p> <p>旭真 以西貞子 井上美智子 太田純江 木地弘恵 岸本貴美男  北千恵子 北村初恵 草場眞知子 五島ちまり 新谷順子 高田千代  峯尾靖子 安井昇太 安井芳男 山下美喜子 山田博子 山本恵俊  横山共栄 男性5名 女性14名 計19名</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;</p> <p>山科駅 9:00 集合－毘沙門堂 自己紹介、コース案内、諸注意、体操  9:25 発－Bコース登山口 9:37－B8, D6合流－Aに合流－トレイル44  合流－三角点 11:12 昼食 11:45 発－熊山－孫熊山－子熊山－曾  孫熊山－玄孫熊山 12:30－出会 13:17－幻の滝－中尾の滝 13:50－  中尾城跡 14:18－砂防堤道－銀閣寺道 14:35 解散</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <p>1、天気よく、皆さん時間内に集合。3グループ分けの名簿を渡す。毘沙門堂前の広場で集まり、体操をする。本日の注意事項。B3まで急登なので無理のないペースで歩くよう。北斜面熊シリーズの道は案内板がないので迷い人のないよう。前のグループが見えるか注意して。分岐では先頭SLは、最後グループを確認して進むよう。皆さんの意識にいられていただいた。SLを2名増やし、旭さん、北さんをお願いした。しっかりグループを把握していただき 安心であった。また、グループの後ろを歩いて後ろグループをおいていかないよう確認する事、井上さん、横山さんをお願いする。他の皆さんも声掛けあって、迷い人防止ができた。</p> <p>2、新人さん初めての例会であったので、何度か様子を聞く。元気に楽しそうに歩かれていた。最後の急な下りは、カロリー補給して、歩くよう声掛けをした。最後までしっかり歩かれた。</p> <p>3、秋の紅葉の美しい道や、熊シリーズ、滝シリーズを歩き、皆さん喜んでいました。ヒヤリハットなし  記入者:山下美喜子</p>				

ジャンル ヒストリー	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	京都一周トレイル 大原・戸寺～向山		
日時	2020年11月11日(水)	天気	晴れ
リーダー	高垣 真二	サブリーダー	吉谷 由美子
<p>&lt;参加者&gt; 女性5名 男性3名 計8名 岸本貴美男、小西弥生、高垣真二、谷口信子、夏原典子、能登恵美子、野村輝行、吉谷由美子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt; 戸寺 9:20---江文峠 10:00---静原神社 10:40---薬王坂 11:20---鞍馬 11:50 (昼食) ~二ノ瀬 12:50---夜泣峠 13:15---向山 13:40---山幸橋 14:45---叡電市原駅 15:20 (解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、小雨がぱらつき少し肌寒い中を国際会館バス停 8:48 出発、9:10 戸寺で下車。少し歩いて公園にて準備体操。</li> <li>2、江文峠を過ぎると、ガレキ道がしばらく続いた。小雨の合間に晴れ間が広がり、紅葉を楽しみながら静原神社まで平坦な道を歩く。</li> <li>3、しばらく歩くと急坂にかかる。30分毎に休憩を取りながら頑張って薬王坂までゆっくり登っていった。この頃にはすっかり晴天となった。</li> <li>3、急坂を注意して下り、鞍馬に到着。コロナ禍か例年なら人込みの季節も人影まばらで土産店も半分位休業していた。天狗の鼻も寂しそう。ここで昼食を取り長めの休憩、見事な赤いもみじが食欲をそそった。叡電が崖崩れで不通のため、バスで二ノ瀬まで移動。車窓から見える崖崩れの痕、倒木が痛ましかった。</li> <li>4、二ノ瀬から再び急坂を登り、夜泣峠で一服、昔を偲ぶ。向山で長めの休憩の後、山幸橋までゆっくり下っていった。地元の小学生の注意喚起ポスターが所々に貼られていて、山への愛を感じ、心が温かくなった。</li> <li>5、山幸橋からアスファルト道を、紅葉を惜しみながら歩き、叡電市原駅到着、解散。爽やかな秋の風景を堪能し、気候にも恵まれてのんびりと楽しめた心地よい山行となった。</li> </ol> <p>・ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者:高垣 真二</p>			

ジャンル 岩	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	はじめてのインドクライミング 第82回 やまびこ くらぶ		
日時	2020年11月11日(水)	天気	晴
リーダー	猪倉 美佐子	サブリーダー	上出克代
<p>&lt;参加者&gt; 男性3名 女性7名 計10名  旭眞、猪倉美佐子、上出克代、木地弘恵、北川真理、馬場重明  横山共栄  (乙訓山の会)上口 昇、永石睦子、矢野啓子</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* コロナ感染者が増加し、第三波が懸念される中、集合地までの交通機関内のマスク着用と登った後の手指消毒の徹底を心がけた</li> <li>* 寒くなってくると体の動きが鈍くなり、怪我にも繋がるので各自ストレッチで十分体を温めてから登った。</li> <li>* 自分が登れない箇所は、他の人の登りを見ると参考になるが背の高い人はすっと取れるホールドが、低い人は苦勞する。上手な人は背が低くてもムーブを使ってスムーズに届く。いろいろなムーブが使えるように練習しましょう。</li> <li>* 乙訓山の会の皆さんとはお互いに教えられたり、教えたり、和やかに交流している。</li> <li>* 登る前の安全チェック（ビレイループの安全環ロックOK、ハーネスの折り返しOK、ビレイ器具の上下通しOK等）の声かけ、指差し等安全に気をつけてクライミングを楽しみたい。</li> <li>* ヒヤリ・ハットはありません。</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者:猪倉美佐子</p>			

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	音羽山～牛尾観音～高塚山～醍醐寺		
日時	2020年11月13日(金)	天気	晴
リーダー	松宮秀隆	サブリーダー	岡庭美恵子 田中佳代子
<p>&lt;参加者&gt; 男性6名 女性3名 計9名          岡庭美恵子、岸本貴美男、操谷俊之、高田豊三、田中佳代子、松宮秀隆、山下美喜子、山本恵俊、湯浅卓修、</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;          京阪京津線大谷駅 9:00…逢坂山関所跡…10:35 音羽山頂上 10:55…          11:43 牛尾観音 11:53…12:00 桜の馬場(昼食) 12:40…13:37 高塚山          13:45…14:00 醍醐寺 14:10…14:30 地下鉄醍醐駅(解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <p>最近の例会には珍しく男性多数(男性6名、女性3名)の参加。国道1号線の上を歩道橋で渡り東海自然歩道に行く。いきなり急登が始まり階段、階段、また階段の連続。それだけに一気に高度を稼ぎ、標高593.4mの音羽山頂上に立つ。頂上からは抜群の景色！北には比叡山その後ろに蓬萊山、東には琵琶湖南部を。西には山科、京都市街地を越えて愛宕山から小塩山の西山連峰。南には遙か遠くに生駒山と大阪市街方面。天気は良かったが残念ながら奥琵琶湖方面には霞がかかっていた。遙か遠く遠くに雪を抱いていただろう白山は望むべくもなかった。絶景を堪能して牛尾観音を目指して下降する。</p> <p>ここでアクシデント！高田さんの登山靴ソールが剥がれてしまった。早速、山下さん、岡庭さん、湯浅さん、がテープや細紐を出して応急処置。肝心のCL松宮は呆然と眺めているだけ！リーダー失格です。応急処置で高田さんもなんとか牛尾観音まで下山。しかしここから高塚山への登りは無理と判断し、車道沿いに山科へ下山してもらうことにする。岡庭さんから「途中で下山する人があれば誰かが付いて一緒に行かなければあかんよ」と忠告をうける。しかしここから先は広い道でバスも走っているので安全と高田さんとは桜の馬場で別れる。八人は高塚山へ登り返し無事醍醐寺に下山。途中で高田さんに携帯電話を入れたが電車の車中ですとの回答あり。ひと安心する。 記入者:松宮秀隆</p>			

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	箕ノ裏ヶ岳		
日時	2020年11月13日(金)	天気	晴れ
リーダー	福田設子	サブリーダー	深田雅子
<p>&lt;参加者&gt; 男性 1名 女性 7名 計 8名  木地弘恵 北千恵子 木下敦子 草場克彦 公森満子 谷口信子  深田雅子 福田設子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  国際会館 9:21 発＝鞍馬 9:50 着(体操)10:05～竜王岳登山口 10:35～  竜王岳 11:00～登山口に戻る 11:30～静原 12:10(昼食)12:40～坂原峠  12:55～箕ノ裏ヶ岳 13:40(休憩)14:00～林道 14:40～村松集会所 15:15  15:27 分バス乗車(解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 薬王坂はとても静かに、竜王岳に登るころには体も心もほぐれて会話が弾み賑やかでした。</li> <li>☆ 竜王岳の頂上から鞍馬寺が真正面に見えます。あちこち紅葉して落ち着いた晩秋の北山でした。</li> <li>☆ 静原の畑の中を横切り、陽だまりの道で昼食、のんびりした時間が流れました。</li> <li>☆ 坂原峠から山道に入り、倒木をよけて登り！登り！登り！を3回繰り返して山頂です。達成感あり!!</li> <li>☆ 岩倉具視が岩倉の地に幽棲していたとき、地元村民に助けられて危害を逃れることができたとそのお礼に私財を投じて村人のために作った灌漑用ため池『権土池』がありました。明治維新で国を動かす大仕事をしながら、こんな恩情の人だったことに感動しました。</li> <li>☆ 能登さんが急用で欠席のため、サブリーダーを深田さんをお願いしました。ありがとうございました。</li> <li>☆ ヒヤリハットはありません。</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者:福田設子</p>			

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	雲取山		
日時	2020年11月14日(土)	天気	快晴
リーダー	猪倉清	サブリーダー	田村太二 鹿島和子
<p>&lt;参加者&gt; 男性4名 女性10名 計14名  旭 眞、猪倉清、猪倉美佐子、以西貞子、鹿島和子、上脇和子、久世谷登志子、五島ちまり、鈴木純子、田村太二、永田芳江、藤本眞弓、安井昇太、山下美喜子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  花脊高原前(標高約550m)9:30 → 寺山峠(810m)10:10 → 山の家展望台 10:35 → 凌雪荘上の尾根 10:50 → 雲取峠(880m)11:20 → 雲取北峰(910m)昼食 11:30~12:00 → 雲取山(911m)集合写真 12:15~12:25 → 立命ワンゲル小屋 12:45 → 二ノ谷出合 13:10 → 寺山峠 13:50~14:00 → 花背高原前バス停 14:30 着 14:58 発の京都バス乗車</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出町柳7:50発の広河原行は乗客が多く臨時バスが1台増発された。車内の過密さは、乗客が殆ど座席に座れる程度に配慮されていた。</li> <li>・花脊高原前バス停にはトイレがないと思いこんでいたところ、五島さんが調べて自治会館のトイレが使えると知らせてくれた。バス停のすぐ南にあり、入り口には観光トイレと書かれていた。</li> <li>・快晴に恵まれ、随所に輝く秋色が見られたが、雲取北峰等高所の落葉樹は既に葉をすっかり落としていた。バス停傍のイチョウは黄葉を落とし始めていた。バス停から歩き出してすぐの林道と立命ワンゲル小屋下の沢筋に時期外れのクリンソウの開花が見られた。</li> <li>・雲取北峰までの尾根道の登りに2時間、北峰での昼食と雲取山への移動等に約1時間、二の谷・一の谷経由の谷道の下山に2時間の計5時間の歩程となった。安全を見て予定していた地蔵杉山(899m)への立ち寄りを割愛したが、結果的に余裕ができてよかった。</li> <li>・全員無事で、ヒヤリハットなし。 記入者：猪倉清</li> </ul>			

ジャンル 一般	 <b>山行報告</b>			西山H.C
行き先	いろんな道から <b>ポンポン山②</b>			
日時	2020年11月14日(土)	天気	晴れ	
リーダー	馬場重明	サブリーダー	永本芳江	
《参加者》 男性3人、女性5人 計8名 小西弥生、小原清志、島田江里子、高田江理、永本芳江、西尾久枝、 馬場重明、古田博光				
《アクセス・コースタイム》 J R 高槻駅・阪急高槻市駅→<高槻市営バス>→9:30 川久保～9:40 林道 開通記念碑 (ストレッチ) 9:50 発～10:07 (衣服調整休憩3分) ～10:20 川久保山 (402・4m 休憩5分) ～10:45 展望丸太ベンチ (休憩7分) ～ 11:28 P599 入口手前 (休憩5分) ～11:50 大杉 (昼食) 12:20 発～12:37 釈迦岳 (休憩3分) ～13:10 ポンポン山 (678.9m 休憩15分) ～13:51 釈迦岳 (休憩7分) ～14:40 善峯寺展望所 (休憩8分) ～15:05 善峯寺バ ス停 (解散) / 15:24 発→<阪急バス>→阪急東向日駅・J R 向日町駅へ				
《リーダー報告》 ◆ポンポン山をいろいろなルートで登るシリーズの第2回目。10月に 台風で中止した川久保尾根から登るコースの再挑戦。 ◆林道開通記念碑から川久保尾根の取付きは急登。短いここを急いで 登ると、長い尾根のアップダウンで後に響いてくる。先頭を歩く永本S Lと打ち合わせ、できるだけゆっくり登った。402・4mの三角点に「川久 保山」というプレートがかかっているのを発見。山名が付いていること がはじめてわかった。登山路から少し離れたところにある599・0mの三 角点にも足を延ばそうと思ったが、時間不足で断念した。 ◆どこまでも青い空が広がる清々しい秋晴れのもと、快適な尾根歩きを 楽しんだ。暖かい日だったが、時折吹き抜ける風は冷たく、冬の訪れを 感じさせる。善峯寺展望所から見る善峯寺の紅葉は見事。赤や黄のグラ デーションが青空に映えてしばし見とれた。善峯寺発のバスは、素晴ら しい紅葉に誘われたたくさんの観光客で超満員。窓を開け風は入るが、 ぎゅう詰め。コロナ禍のもと、この時期のバス利用は要検討。 ◆入会ほやほや、「ポンポン山ははじめて」という高田江理さんはしっか り歩いていた。急な下りで石車に乗って何回かすべったが、山の歩き方 を学んで慣れれば大丈夫。西山の例会にどんどん参加して、ごいっしょ に学びましょう。ヒヤリハットなし。				
				記入者：馬場重明

ジャンル 健脚	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	比良 中井新道～ヤケオ山		
日時	2020年11月14日(土)	天気	晴れ
リーダー	林 ただし	サブリーダー	日野加代子
<p>&lt;参加者&gt; 男性5名 女性6名 計11名  木地弘恵、岸田晴美、岸本貴美男、鈴木洋一、林導、林ただし、日野加代子、福田設子、吉谷由美子、吉田京子、依田敏夫</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt; JR 京都駅7:24=JR 近江舞子駅8:12着(8:30)～大堂川沿い(梅ノ木谷)8:45北上、砂防ダム手前で登山口～中井新道～P716付近がけ崩れを超えたあたりで昼食(11:50～12:20)～ヤケオ山13:00～ヤケ山14:05～涼峠14:40～JR 北小松駅15:50解散 16:25乗車 (記録 日野)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大堂川沿いを離れ、登山口から一つ目の尾根に至るまではルートがわかりにくい、古いテープがありところどころ旧道を見つかることができる。</li> <li>・山と高原地図2020年版には中井新道の名前は掲載されていないが、ネットでは登山報告があり、2020年にも報告がある。旧道をたどれる箇所はわかりやすいが、道が荒れ倒木が多い。</li> <li>・P761から真東に延びる尾根と真南の尾根、この2つの尾根と標高400mの等高線に囲まれた斜面には登山道をおよび林道がどのようにしているかは想像しにくい。登山をする立場からは2つの尾根をたどるのを思いつく。実際、ジオグラフィカの軌跡を見ると、真南の尾根がP761への最短コースで中井新道の標高500mの分岐点から北方向に道がある。中井新道は林業用の古道として大きく湾曲しながらはっきりわかる2m幅でP761につながっている。</li> <li>・P761から100m高のがけ崩れ付近ではススキで登山道が覆われ、たどりにくい。地形を見ながら崖を避けルートを探った。</li> <li>・崖付近までは概ねルートが荒れていて、思ったより時間を取られた。</li> <li>・ヒヤリハットなし</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者:林ただし</p>			

ジャンル ビスターリ	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	紅葉の天王山 ミステリーコース 第二回			
日時	2020年11月16日(月)	天気	晴れ	
リーダー	和泉奈緒美	サブリーダー	村田君代	
<p>&lt;参加者&gt;男性4名、女性5名 計9名  和泉奈緒美 公森満子 鈴木洋一 中村好夫 野村輝行 林導  深田雅子 村田君代 吉田京子</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;  JR 山崎駅 9:00→椎尾神社 9:15→西の竹やぶの中 9:25→二股を左へ  9:40→道なき道→P254 の尾根に取り付く 9:55→C510:07→ささ百合→  表参道 10:25→竜神の池→円明教寺(昼食)11:15-11:45→フェンスを  開けて尾根を登る→トロッコ道に出会う 12:0→四辻 12:15→天王山頂上  12:20→酒解神社 12:40→サントリー開拓地→三極街道に出会う 13:55  →初の墓 13:20→聴竹居→踏切 13:35 解散→桜公園 13:55</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <p>○今回も好天に恵まれ、風もなく汗ばむ日和でした。「紅葉の天王山」  には早かったです、酒解神社の紅葉が真っ赤できれいでした。</p> <p>○出発前に、東尾根、南尾根、西南尾根、ツネコの窓、どこでもドア、と  先人たちの命名を教わりました。</p> <p>○今回は、竹藪の中をぬけて P254 の尾根に取り付くミステリーコース  に始まり、登山道を登り下りの連続でした。</p> <p>○竹藪の尾根を登ったり、藪をかき分け道を探すミステリーコースの盛り  だくさんにも関わらず、足並みが揃い快適に進むことができました。</p> <p>○いずれも面白かったとの感想もいただきました。</p> <p>○ただ、歩く速度や休憩等の時間配分がうまくできず、予定より早くの解  散となってしまいました。</p> <p>○紅葉の天王山、全二回は終了しました。次回は、真冬の天王山を計  画しています。</p> <p>○今回のコースは、筍の季節や蚊の多い季節には不向きです。</p> <p>○ヒヤリハットなし。</p> <p style="text-align: right;">記入者:和泉奈緒美</p>				

ジャンル 一般	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	晩秋の竈ヶ谷を歩く			
日 時	2020年11月16日(月)	天 気	晴れ	
リーダー	草場眞知子	サブリーダー	峯尾靖子 村上美枝子	
<参加者> 男性1名、女性7名 計 8名 草場眞知子 永田芳江 能登恵美子 峯尾靖子 村上美枝子 安井昇太 山岳邦枝 横山共栄				
<コースタイム> 善峯寺バス停(9:10 集合・準備体操)～駐車場上部～善峯寺展望台(9:35)～釈迦岳(10:30)～東尾根分岐(10:55)～竈ヶ谷(11:30～12:10 昼食)～イヌブナの林分岐～東尾根(12:42)～杉谷(13:45)～三鈷寺(14:25)～善峯寺バス停(15:00 解散)				
<リーダー報告> ・晩秋とは思えないほどの暖かい一日、風もなくまさに紅葉狩りに持ってこいの日よりであった。 ・歩き始めの善峯寺の紅葉は圧巻の美しさであった。その後の山の紅葉に期待が高まった。 ・期待どおり、遠くの山や谷筋、尾根筋いたるところで赤、オレンジ、黄色、黄緑等の美しい紅葉が陽に透けて、あるいは照らされて実に見事であり、東尾根の落ち葉を踏み踏み、足元からも秋の素晴らしさを体感した。 ・竈ヶ谷では高い木々の梢から木の葉がハラハラと散り、花こそ咲いていなかったが、この谷の秋の趣には捨てがたいものがあった。 ・今回このコースには秋に色づく落葉樹が予想以上にたくさんあることを知り、毎年この時期に訪れたいと思った。 ・杉谷から舗装道路を歩かず、わき道から三鈷寺に向かった。倒木も少しあったが苦になるほどではなく、舗装道路を歩かないで三鈷寺に行けたのはよかった。 ・三鈷寺からは善峯寺やその奥の紅葉がとても美しかった。 ・ヒヤリハットなし。				
記入者:草場眞知子				

ジャンル らくらく	 <b>山行報告</b>			西山H.C
行き先	<b>紅葉を愛でる 八幡山（鶴翼山）</b>			
日時	2020年11月18日(水)	天気	晴れ	
リーダー	馬場重明	サブリーダー	能登恵美子、福田設子	
<p>《参加者》 男性3人、女性7人 計10名          笠原智明、久貝浩子、小西弥生、小原清志、鈴木純子、田中かほる、          能登恵美子、馬場重明、深田雅子、福田設子</p>				
<p>《アクセス・コースタイム》          JR各駅より（京都駅 8:45 発）→&lt; JR近江塩津行 &gt;→9:34 近江八幡          9:45→&lt; 近江鉄道バス &gt;→9:51 新町～八幡堀～10:10 八幡公園（ストレ          ッチ）10:20 発～10:35 尾根の分岐（休憩 10分）～11:03 ロープウェイ山          頂駅（休憩 7分）～11:15 西の丸址（昼食）11:50 発～11:55 北の丸址～          12:10 村雲御所瑞龍寺（休憩 5分）～12:20 二の丸址休憩所・ロープウェ          イ山頂駅（休憩 5分）～12:45 尾根の分岐（休憩 5分）～13:05 登山口～          13:10 日牟禮八幡宮（解散）～各自帰路</p>				
<p>《リーダー報告》</p> <p>◆桜の名所なので春に計画したがコロナ禍で中止。紅葉も素晴らしいと聞いたのでリベンジ山行。時代劇のロケと桜で有名な八幡堀では、葉がほとんど散っていたが、登山路や頂上周辺で見事な紅葉を堪能した。西の丸址、北の丸址、瑞龍寺、二の丸址など頂上周辺では眺望も楽しんだ。</p> <p>◆2班編成で行動。第3波でコロナ感染が急増している中、ロープウェイで登る観光客も多いので、感染防止に気をつけた。「登山路ではマスクを外すが、他の登山者とすれ違う場合はタオルなどで口を押え、街中や頂上周辺の散策路ではマスクを着けよう」と打ち合わせた。</p> <p>◆高気圧が日本列島の東にあり、南からの暖かい空気を引き込むとの予報どおり、朝からポカポカの小春日和。10月中旬の暖かさだったようで、急な登りではゆっくり登っても汗ばむほどだった。</p> <p>◆下山時に2人がロープウェイを利用。連絡を取り合い、日牟禮八幡宮前で合流した。日にちの設定を間違え、郷土料理「喜兵衛」などアフターハイキングのお目当ての店の多くが定休日だった。残念。ほとんどのみなさんが寄り道せずに帰路についた。</p> <p>◆闘病から復帰された複数の会員さんが参加され、元気に歩かれていたのでうれしかった。ヒヤリハットなし。</p> <p style="text-align: right;">記入者：馬場重明</p>				

ジャンル 一般	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	ゆっくり比良 武奈ヶ岳			
日 時	2020年11月18日(水)	天 気	晴れ	
リーダー	山下美喜子	サブリーダー	加藤ゆり 安井昇太	
<p>&lt;参加者&gt; 男性5名 女性11名 計16名  旭真 以西貞子 加藤ゆり 岸本貴美男 木地弘恵 北千恵子  北村初恵 木下敦子 操谷俊之 五島ちまり 田中佳代子 田中義子  野村輝行 村上美枝子 安井昇太 山下美喜子</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;  堅田駅 7:30 タクシー4台ー坊村バス停 8:02ー体操など 8:20 出発ー御殿山 10:50ーワサビ峠 11:02ー武奈ヶ岳山頂 11:50 昼食 出発 12:30ーコヤマノ分岐ーイブルキノコバー八雲が原 13:40ー北比良峠 13:55ーカモシカ台 14:53ー大山口 15:40ーイン谷口 16:00 解散</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <p>1、3グループに分けた。旭さん、北さん、操谷さんにSLの補助をお願いした。タクシー代は、各台の集金、支払いを木下さん、以西さん、北さん、加藤さんをお願いした。1台7800円前後であった。登りの先頭は山下で、ゆっくり歩いた。下りは旭さんが先頭でしっかりコースをリードしてくれた。山頂からイブルキノコバへの道は、案内板通りだと、えぐれたりした悪路であるが、それを避けての良いコースを案内してくれた。写真は、木地さんに集合写真をお願いした。紅葉の葉の名前は田中さん、北村さんに聞いた。皆さんの力で16名のチームは、上手く機動した。</p> <p>2、地主神社のモミジの紅葉が美しく、カモシカ台からイン谷口のシロモジイチョウ、モミジの紅葉が素晴らしく、感動した。山の上の方はもうすでに枯れ枝であった。空は青く、風はなく 登山指数Aでした。</p> <p>3、急登、長い下りの道であったが、皆さん、元気に完歩された。比良駅には、タクシーを使う。2台のピストン。1台1400円前後であった。</p> <p>4、ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者:山下美喜子</p>				

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	ぶらり西山 大暑山～金蔵寺		
日 時	2020年11月19日(木)	天 気	晴れ
リーダー	鹿島和子	サブリーダー	岡庭美恵子 谷口信子
<p>&lt;参加者&gt; 男性1名、女性8名 計9名          岡庭美恵子 鹿島和子、片山富子、上出克代、谷口信子、夏原典子、          峯尾靖子、村田君代、山本恵俊</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;          南春日町バス停集合8:55～北春日テニスコート～縦貫道陸橋9:15(ストレッチ)9:35～西山山荘～南グランド10:20～大暑山分岐～大暑山10:45～小塩山の入り口辺り11:40(昼食)12:15～天皇陵道～金蔵寺分岐12:40～金蔵寺13:05～13:35～石作町～縦貫道陸橋過ぎた辺り14:25解散</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;          ○今日は、夏日の予報通り朝から暑い！！暑い！！          ○ストレッチ、先頭を谷口さんをお願いする。ナビを岡庭さんに。          ○大暑山分岐までは、ひたすら登り。汗が吹き出る。          ○大暑山からは大体、水平道で色とりどりの落葉をかサカサと晩秋を感じながら歩くのは楽しい。          ○小塩山の入り口辺りの林道に、きのこが鈴なり！食べられるのかなあ・・・          ○山本さんが、熊よけの鈴に南部鉄(?)の風鈴涼やかな音色に熊も退散          ○金蔵寺の紅葉、ビロードのような赤。息を呑む美しさでした。イチョウ、ピンク色のサザンカ、ツバキも、綺麗だった。皆さん写真とられました。          ○登山道の、色とりどりの木々も美しかった。          ○縦貫道の近くに、ススキも太陽に照らされ美しかった。          ○ヒヤリハットなし</p>			
記入者:鹿島和子			

## 亀山城跡

10月21日

中井みどり

久しぶりの例会参加。お天気も良くて、広い亀山城跡には、ある宗教の建物が立ち並んでるので見学したり、庭園を散策したりで過ごしました。

幾度かの迫害でお城はもちろんのこと、石垣までことごとく壊されたとかで、その後、忠実に再現された石垣に、当時の面影を偲ぶことができました。お昼も美味しいお食事がいただけで大満足でした。コロナで、遠くもお店もどこも行けず行かずだったので、リフレッシュ！出来て良かったです。

山下美喜子CLさん・山下光子SLさん・皆さん・お世話になり有難うございました。

## 大江山縦走

10月23日～24日

公森満子

2年前の10月に『特別山行・京都府北部の山・大江山縦走』を思い出し懐かしくなり参加しました。

24日に心に残る三つの出来事がありました。

\*6:00 出発、グリーンロッジバスで鬼嶽稻荷神社まで送って頂き、バスを降りてから下界を見渡せばなんと絵に描いたような美しい雲海が広がっています。(早朝からラッキー！)

\*杉林の間を気持ちよく歩いていると木立の中に虹色に輝くブロッケン現象が見られた。とても幻想的で夢心地でした。この光景は忘れる事はないと思います。(それ程美しかった)

\*丹後鉄道の辛皮駅までの舗装道路を急ぎ足・小走りで進む。電車に一本乗り遅れたら一時間待ちになるので一生懸命に歩いた。久しぶりに真剣に歩いたし、また歩けたし良かったです。乗車時間に4～5分の余裕があった。ホット一息。これもいい思い出です。

お天気もよく、見渡す風景もすばらしく満足の山行でした。ありがとうございました。

## 一泊二日の御正体山に参加して

小西 弥生

10月30日～31日、一泊泊まりで参加した御正体山登山。

春に実施だったのがコロナ自粛で秋になった。

一日目 パノラマ台での富士山は中腹まで雲がかかり、頂上まではスッキリとは見えなかった。そして鉄砲木の頭→切通峠から民宿“コロコロ”へ。

二日目 山伏峠→石割山分岐→中ノ岳→前ノ岳(小御正体山)→御正体山→白井平分岐→御正橋からタクシー乗車、御殿場駅へ

二日目は“スカッ”と晴れて裾野まではっきり見え、「ようこそ」と大歓迎してもらっているようだった。

帰路、御殿場線で御殿場～沼津までの間、暗くなるまで“ずーっ”と富士山がついて来てくれました。まるで別れを惜んでいる様に・・・。

好天に恵まれ富士山と、それから優しく楽しい先輩方と共に過ごした二日間、いつまでも思い出に残る山行になりました。

そして、宿泊施設“民宿コロコロ”のスタッフの皆さんにも大歓迎して頂き、二日目は山伏峠まで送って頂いた。

何よりも心のこもったお食事を出していただき、二日目の昼食のお弁当も豪華でした。スタッフの皆さん、お世話になりました。

最後にリーダー・サブリーダーの方、ありがとうございました。

“あの雄大な富士山にいつかは登るぞ(^v^)”



(御正体山に向かう途中での富士山 / 2020.10.31)

## 大台ヶ原～大杉谷

11月3日～5日

峯尾靖子

京都駅から近鉄大和上市駅まで2時間、さらにバスに揺られること2時間。車窓から突如目の前に現れた紅葉と大峰山系の山々に圧倒され、この景色を見ただけでもはるばるきた甲斐があったと感激。しかし、それは序奏に過ぎなかったことにすぐに気づく……。

大台ヶ原は熊笹に覆われた緩やかな斜面、絵のように美しい木立、眼下には伊勢湾、遙か遠くまで幾重もの山脈が見渡せ雄大な景色に息を飲む。

大杉谷では数多くの滝、透き通ったエメラルドグリーン of 川面、いくつもの美しい吊り橋、見上げれば真っ青な空、原生林などなど……天気の良い日もあって圧巻の山行を楽しむ事ができました。

一瞬たりとも気を緩めることが出来ない下りの険しい大杉谷の溪谷をリーダー久世谷さんの絶妙なペースで全員無事歩き通す事ができました。

目の当たりにしたこと全てが美しく、しかし、全てを脳裏に焼き尽くすことは不可能なのが残念です。

### 大杉谷とは

三重県多気郡大台町の宮川上流、吉野熊野国立公園内にある溪谷。近畿の秘境とも呼ばれ、黒部峡谷、清津溪谷とともに日本の三大溪谷。日本の天然記念物(天然保護区域)に指定されている。

登山道には七つ釜滝を筆頭に7つの滝、11本の吊り橋、手付かずの原生林と溪谷の巨岩、ダイナミックな自然が広がっている。

平成16年の災害により通行止めとなっていたが平成26年度の山開きより開通。

## 大台ヶ原から大杉谷 (11月3日～5日)

草場 眞知子

大台ヶ原2日目の朝、宿を後にして日出岳に向かった。

宿は暖房も入っていて快適であったが、外は途轍もなく寒い。おまけに冷たい強風が私たちの歩行の邪魔をする。まるで厳冬の山に来たような感じだった。しかし見上げれば雲一つない真っ青な空。大台ヶ原の象徴的な景色になっているトウヒの立ち枯れが朝日に照らされて青空に凜として立っている。「大台ヶ原に来た！」という実感が湧いてくる。展望台からは眼下に黄金色に輝く熊野灘を望むことができ、一瞬寒さを忘れることができた。

そしていよいよ大杉谷である。

山道の両側のシャクナゲの大群落を見ながら谷を下って行った。シクナゲ平の辺りは残念ながら蕾をほとんど見つけられず、来年の開花はやや期待薄なのかと思った。しかし大台ヶ原の満開のシャクナゲを是非見てみたいものだ。

厳しく険しい所もあったがいくつもの美しい滝やコバルトブルーの深い淵が疲れた足を癒してくれた。またいくつものつり橋が長いルートのアクセントとなった。事前に「大杉谷の下りは危ない。」と聞いていたのでとても不安であったが、CLのKさんのお陰で安心して谷を下ることができた。

谷の中間辺りにある桃ノ木小屋で二泊目を迎えた。美味しい夕ご飯、暖かいお風呂、夜には満天の星にも出会うことができたが暖房のない山小屋の夜は深々と冷えレンタルの毛布に頼ることとなった。

三日目も快晴。三日間最高の天気にも恵まれて本当に幸せであった。このメンバーの中で誰が晴れ男？晴れ女？

桃ノ木小屋からのルートも切り立った崖を下ったり崖崩れでできた大きな岩の間を通ったりと大杉谷は容易に私たちを通過させてくれなかった。「事故多発」の警告看板を何度も目にし、足も疲れてきて緊張の連続だった。

「これが最後のつり橋！」とCLの声。やっと長い溪谷を下り切った。最高に思い出深い山行となった。  
皆さんありがとうございました。

## 黒柄岳～明神ヶ岳①②

11月8日(日)

永本よしえ

秋の晴天に恵まれ、高槻市に二つだけある岳がつく山を登ってきました。この春から行きたかった山をCLの福田さんが何度か下見に行かれて、2回にわたって計画してくださりやっと実現しました。近いようで遠い山。西山HCでもあまり馴染みがないマイナーな山と聞いています。1回目は檜田校からスタートし、黒柄岳のほうから明神ヶ岳へ進みました。地図上の丹波パノラマ道の景観を楽しみにしていましたが、知らぬ間に通り過ぎてしまったくらい木々が高くなり、亀岡の町並みが所々見える程度でした。

2回目は福田さんの勧めで不安ながらも初めて先導を歩かせてもらいました。古びた山の中の檜船神社は亀岡盆地在り湖であったころ檜で作られた船が祀られているという由来を福田さんから聞いて、みんな一つ賢くなってから出発。登山道に出るまではトラバース道や木々の生い茂る広い斜面をひたすら登るのですが、何度かルートから外れそうになると後ろから声がかかり軌道修正しながら明神ヶ岳登頂。その後、鉄塔あたりではこの登山で一番の展望。始まったばかりの紅葉でしたが丹波の山々が一望でき、しばらくはスマホの先生たちの手ほどきで撮影会や勉強会で賑わいました。黒柄岳の近くまで行くとリーダーから「山頂はどこでしょう」の問いかけにみんなが少し登山道から外れた三角点を宝物でも見つけたように探し当て大喜びでした。

今回の例会では先導として全員の歩行ペースに合わせて、地図で進むべき道を確認し、危険な道を避け、休憩時間や時間配分を考えて歩くことなど学ぶことが多くありました。また、普段の例会では前の人のおしりや足元ばかり見て登っていましたが、先頭はもっと先を見て視野を拡げ、行き先の方向を考えながら歩ける楽しさも味わうことができました。リーダーをはじめ参加者の皆様には頼りない先導を見守りご指導くださり感謝します。

## 大文字山～熊山シリーズ

11月10日 新谷純子

入会して初めての例会参加になりました。  
崖のような山道コースで、ヒーヒーになりましたが、皆さまからのご指導と温かいお声掛けを頂いたお陰で、頑張って登れました。  
美しい小川の側を歩いたり、真っ赤な葉っぱの絨毯の上を歩いたり、見上げたら、一面緑のもみじなのに、日の当たる上の少しの部分だけ真っ赤に紅葉してたのが、凄く綺麗で印象的でした。  
個人的では絶対行けない様な素晴らしいコースを企画して頂いたCLの山下さんSLの安井さん、本当にありがとうございました。また、参加したいです。

## 紅葉の天王山（ミステリーコース）に参加して

11月16日 中村好夫

小春日和の暖かな日、「紅葉の天王山（ミステリーコース）」に参加しました。出発時にリーダーの和泉さんから「本日のコース」という事で説明があり、それなりに頭でコースを描きました。しかし、シゲ池から円明教寺への道は、てっきり小倉神社へ下山し、山裾を円明教寺に行くものと決めつけていたところ、意外や意外、全く初めての道を歩き、こんな道もあったのかと感心することしきりでした。

円明教寺から山頂への道も頭からモノレール道に行くものと思っていたら、お寺からは「モノレール道とは反対方向へ向かって歩く？」ので、「ええ？」と。ここも初めての道でした。何やかやで1日楽しい天王山を満喫しました。紅葉は、少し早いようでしたが、新発見で新鮮な天王山を感じる事が出来ました。ありがとうございました。

山下 CL の「ゆっくり比良」

11月18日

以西貞子

コロナの自粛があけて、入会一年生の初心者3人姉妹が“ゆっくり”に惹かれて例会に参加を申し込みました。

一千メートルの山を登って下りるのは初めて。

ご一緒してくださった方々は、ハラハラしどうだったと思います。

1回目の下山後、リーダーに

「とても素敵な山行だったので、また参加しても良いですか？」

とお尋ねしたら、「精進してきてね。」のお答え。

勝手にOKだと理解して、例会にどんどん参加して足作りに励みました。

3回目は雨天順延で不参加でしたが、ゆっくり比良シリーズのラスト、4回目の例会で憧れの武奈ヶ岳に行くことができました。

坊村からの登山口の紅葉、下山時の巨大樹木の森、湿地帯のススキ、澄んだ水が流れる溪流。良い景色に出会えました。

高嶺の花だった比良を堪能しました。

リーダーが「大丈夫よ。慌てないでゆっくりね～。楽しんでね。」

と笑顔で声かけしてくださるのが、いつもありがたいです。

ぶらり西山

大暑山～金蔵寺

11月19日

谷口信子

季節外れの気温26度となり、たっぷり汗をかきました。

いつもの山行なら、気楽に後ろを歩いていましたが、今回は違いました。

先頭を歩く担当です。責任重大で緊張しました。色々アドバイスしてもらい無事に終えられ、ほっとしました。

自分が、経験して改めてCLさん、SLさんを担当されている方々に、感謝です。

## 第 34 期 第 11 回運営委員会の報告

日 時 : 2020 年 11 月 12 日 (木) 午後 7:00 - 9:00

場 所 : 西山事務所 2 階

出席者 : 中村好夫、安達正明、依田敏夫、永柳辰夫、旭眞、高垣真二、能登  
恵美子、馬場重明、日野加代子、深田雅子、福井京子、福田設子、  
山下美喜子、横井重信、吉谷由美子 (15 / 18 名中)

### 1. 連盟関係の報告・取り組みなど (「京都労山」も適宜参照)

(a) ハイキング委員会 (峯尾、山下)

(b) 自然保護委員会 (則座)

自然保護セミナー「北陸新幹線延伸は北山に何をもたらすか」

10 月 14 日 19 : 00 ひとまち交流館

北陸新幹線の署名は、引き続き協力をお願いしたい。

第 1 次集約 : 10 月末。11 月 24 日提出予定。1297 人分集約

(c) 女性委員会 (能登)

12 月 6 日六甲菊水ルンゼ

(d) 教育遭対 (馬場)

9 月、10 月はリモート会議。次回は 11 月 17 日

冬山交流会 : 12 月 4 日 (金)

テーピング講習会はなし。第 14 回初級登山学校を再開する。

2 月 19 日 (木) にヒヤリハット・事故報告会をリモートで実施。

(e) 救助隊

常任理事会・救助隊合同搜索訓練 : 11 月 14 日 (土)、15 日 (日)

連盟救助隊総会 : 12 月 11 日 (金)

19 時 30 分から、中京いきいきセンター

積雪期搬出訓練 2021 年 1 月 31 日 (日)

来年度の積雪期搬出訓練は「密」対策をして実施

参加申込は依田まで。会でまとめて申し込みます。

京都連盟の申込受付終了が 1 月 10 日なので、**1 月 8 日まで**にお願い  
します。

(f) 事務局長会議（11/10 依田）

i. 組織数調査

11 月末の会員数を 12 月 10 日までに報告します。

ii. 第 56 期連盟総会

2021 年 3 月 7 日（日）教育文化センター

議案は 2 月初めに配布。詳細は未定

iii. 京都労山交流会は中止

2021 年に北部 5 労山が担当して実施する。

2022 年：右京、洛中、明峰

2023 年：左京、WAO 亀岡、やましな

iv. 労山会員証の更新

新たな会員証を年末までにはお渡しします。

v. 「改憲発議」に反対する署名を引き続きお願いします。

vi. 台風による登山道の倒木除去を再開。

11 月 29 日（日）に実施予定

2. 協議事項

(a) 総会への提案事項の確認

i. 第 35 回総会議案と第 35 期役員のおすすめ者を確認しました。議案などの発送は 11 月 17 日にします。

ii. 運営委員会で確認している事項の変更

1-① 貸切バスの項で、（ ）内に示した担当者名は削除します。

(b) 今年喜寿を迎えられた下記の 5 名の方にはお祝いをします。

鈴木純子さん 西尾久枝さん 船木和子さん 松宮秀隆さん

村上美枝子さん

(c) 例会の山行について議論しました。

i. 現時点でも新型コロナウイルス感染の収束方向が見通せないの  
で、7 月に示した会の活動指針「コロナに向き合っの西山ハイ  
キングクラブの活動について」にしたがって、コロナ対策を考慮

した安全登山を進めます。

- ii. 山行参加希望者はリーダーに事前連絡をお願いします。
- iii. また、密を避けるために、リーダーの判断で例会の参加人数を制限することも、この間の山行と同様に続けていきます。

### 3. 専門部の取り組み

#### (a) 山行部

別紙部会報告を参照

#### (b) 教育部

別紙部会報告を参照

#### (c) レク部

別紙部会報告を参照

#### (d) 機関誌部

12月までは、機関誌の作成を機関誌部員だけでします。

2021年1月以降は、機関誌の編集と印刷を、コロナ以前のように2日間に分けた日程で行うことを考えていますが、コロナウイルスの感染状況しだいで、この間やってきたように、機関誌部員だけで、1日で作成することもあります。

#### (e) 組織部

別紙部会報告を参照

### 4. 新入会員および退会者

#### (a) 11月1日付けで入会（前回の運営委員会で承認済み）

新谷純子さん

#### (b) 12月1日付けでの入会者

<sup>たかだ</sup><sub>えり</sub>高田江理さん 1973年生、長岡京市今里

#### (c) 10月末で会員移動状況

すでに承認済みの方も含まれていますが、確認のため再度記載しておきます。

##### i. 会員の退会者

外池しげ子さん 山口秀美さん 北井泰子さん 上田登美子さん

ii. 会員から会友への移行

森川康子さん 土方みのるさん 船木和子さん 船木正也さん

iii. 会友の退会者

安田典子さん 清水園枝さん 植木良一さん 高山みち子さん  
長谷川喜八郎さん 前野貞子さん

(d) 2020年12月1日付けでの会員状況

会員 136名 (家族会員 8を含む。男性 39、女性 97)

平均年齢 70.3歳。

会友 19名 (男性 4、女性 15) 平均年齢 78.2歳。

5. 連絡事項・その他

(a) 日本勤労者山岳連盟創立 60周年記念講演会・創立 60周年記念レセプション

11月14日(土): 連盟から4名が出席

(b) 次回運営委員会

12月10日(木) 午後 7:00 - 9:00 西山事務所 2階

山行部からのお知らせ

久世谷登志子

◎中止になりました。

- 10/29 らくらく・天王山トレ 降雨予想のため
- 11/2 らくらく・洛西散策の森 雨予報のため
- 11/7 超らく・光明寺周辺を歩く 降雨のため
- 11/20 あちこちポンポン山周辺 雨予報のため

◎追加になりました。

- 1/13 らくらく・京都周辺低山・万灯呂山  
CL 中村好 SL 田中義・藤本
- 2/10 らくらく・京都周辺低山・貴船から鞍馬  
CL 中村好 SL 田中義・藤本

(注) 次ページの山行部会報告の運営委員会承認事項と重複するものは省略

## 11月山行部会報告

日時：11月5日（木）19：00～20：30

場所：西山事務所 2F 報告：深田雅子

出席者：五十棲節子、岡庭美恵子、小西弥生、小原清志、田村太二、  
中村好夫、林ただし、馬場重明、日野加代子、深田雅子、依田敏夫  
出席 11人

### 討議事項

#### 1.ヒヤリハット

- ・9/27 堂山 溪谷沿いの石段、脇にストックをついたため滑落。シダで軟着陸。けがなし。
- ・10/4 比叡山 終盤の登りで転び、むこうずねを打撲。軽く済む。

#### 2.運営委員会承認事項

変更：栈敷ヶ岳 CL 松宮 12/17→12/19（土）もくもく号の時間のため  
12/6 尺代 CL 猪倉美 ジャンル一般→ビスターリ

追加：2/18～2/19 雪 高島トレイル CL 林ただし SL 岡庭

1/24（日）雪 花背高原～雲取山 CL 猪倉清

2/15（月）雪 小出石～ナッチョ CL 猪倉清

12/13（日）一般 あちこちポンポン山周辺 CL 林ただし  
SL 和泉、小西

2/8～2/10 雪白馬スノーシュー CL 峯尾 SL 草場眞

1/23（土）一般大文字山 1/23（土）CL 能登、2/27（土）CL 福  
田 3/8（月）CL 池澤

らくらく京都周辺低山 1/13（水）万燈呂山、2/10（水）貴船か  
ら鞍馬 CL 中村 SL 田中義、藤本

1/17（日）一般あちこちポンポン山 CL 林ただし SL 和泉、小西

12/11（金）らくらく中山奥の院 CL 山下 SL 安井昇太

#### 3.役割

部長：深田雅子 副部長：吉谷由美子、鹿島和子

解散後報告先：健脚 雪 岩 沢 テントの担当 吉谷由美子→  
小原清志。あとは続行。12月号より。

山行部のおしらせ、計画表うけつけ：久世谷登志子

医薬品点検：鹿島和子 装備点検：永本芳江、林ただし

会計：小西弥生

#### 4.来期の取り組み・リーダーについてなど、部会で学習していきたい その他

- ・参加者の人数制限をしているのを、元の形に戻してもいい時期では  
と運営委員会に出す。（制限したい例会はリーダーにまかせる）
- お願い：例会申し込み受付は、1日以降にお願いします。

次回 12月3日（木）19：00～

■ 11月19日(木)19:00~19:45、今期最終となる第7回教育部会を開きました。部員19人中13人(安達正明、池澤晶子、和泉奈緒美、永柳辰夫、北千恵子、島田江里子、高田千代、田村佐多子、中村好夫、西尾久枝、能登恵美子、馬場重明、福田設子/敬称略)が出席。福田副部長が司会進行を務め、次の点を検討・確認しました。

(1) この間とりくんだ初歩の岩山歩き・金勝アルプス(10/25)は11人が参加。出発前の打ち合わせで、以前の山行報告などから3か所ほど岩場などの難所があることを徹底。その場でも注意を呼びかけ安全に行動できたことが報告された。中級教室・読図天王山(10/17)は雨天延期となった。

(2) 今期のとりくみで残っているのは、中級教室第2回・天王山(11/21)。雨天延期となった10/17の再計画で、スマホも活用した読図を学ぶ。チューター含め約30人となるので、5班に分かれ、行動を分散する。

(3) 第35期の活動計画と役割分担については、12/17(木)に予定している来期の第1回部会で議論、最終決定することになるが、必要なものについて報告、検討を行った。

◆活動計画では、すでに新入、初級教室やペース登山、初歩の岩山歩きや花山行など、いくつかが固まってきている。あらたに三点支持登降実習の日程・CL・SLなどについて報告があった。一般市民を対象とした「初級山登りセミナー」について、「素案」が提案された。4月に半日の座学、5~7月に月1回のペースで実技を行い、7月末に1泊2日で八ヶ岳もしくは中央アルプス・北アルプスの山小屋泊で修了山行を行う計画。定員10人。従来どおりチラシも作成、広報紙や新聞などにも掲載し募集する。コロナ禍の状況によって実施の可否を判断することになる。

◆役割分担では、総会を機にした「会」全体の役員変更に伴い、今期をもって部長が退任・交代すること、退部希望が3人、入部予定が3人あり、部員合計は現在の19人と変更ないこと、部員の役割分担は、特に変更・追加要望はなく、ほぼ従来どおりであることが報告された。

(4) 第35期第1回となる次回の部会は、12月17日(木)19:00~、西山事務所で開く。

### 34期 第6回 レク部会報告

10月19日(月) 13時30分～

サポートセンター きりしま,もみじにて 司会 木下敦子

出席 15名

- 1、 外池さん、山口さんのご苦労さんの集い
- 2、 新年度の企画について  
それぞれの思いを出し合って以下のような企画担当を決めました。
  - 。バスツアー(太田、澤田、持永、山下)
  - 。料理(北村、木下、小林、山下)
  - 。プチ散歩(安達、田口、山川、山岳、和田)
  - 。触れ合い祭り(澤田、持永、山下)詳しい内容は、次回の部会で決める。
- 3、 その他
  - 。男性会員お誘いについて  
現時点でお誘いした方の報告や推薦する方を出し合い、それぞれ、お誘いして見ることになりました。
  - 。部会の日程  
第3月曜日 10時～12時に予定する。  
(すみません、山下がオカリナ第3月曜日午前中をわすれていました。また、相談します)
  - 。司会を順にするのは、苦痛という意見が多々出ました。よって、三役でやっていきます。
- 4、 次回部会  
12月14日(月) 10時～ 1月18日(月) 13時30分～  
サポセンにて
- 5 ごくろうさん会について  
コロナ感染症の対応を考えて、有志で、個人的にする。  
参加の方は山下へ連絡ください。

次回部会 上記のように 12月14日(月) 10時～12時

司会 山下美喜子 。企画を相談します。

※ 村上元康さんが挨拶に寄ってくださいました。元気そうでみな、皆、喜んでいました。

# 34期10回組織部会報告書

2020-11-04

場所：事務所 2 F 19:00～21:00

司会者 春豊子

記録者 夏原典子

参加者：岡庭美恵子 操谷俊之 夏原典子 春豊子 吉田京子  
横井重信

欠席（旭真 岸本貴美男 加藤ゆり 松宮秀隆 山下美喜子）

## 議題①

アンケート結果の設問①～③、⑧をそれぞれに意見を出しあったが運営委員会に提出できる文章にはならなかった。今回で出された意見を基にまとめたものを次回の部会で運営委員会に提出文として確認する必要がある。

（なかなか難しい作業と思っていたが想像どおりの難問）

## 議題②

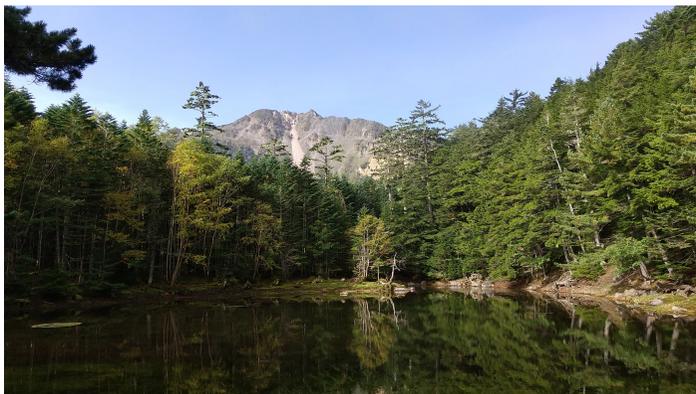
アンケート結果の中間報告として印刷する日は11月12日の午後から実施とする。

報告： 山口幾代さん退部

次回の部会 12月2日 事務所 2 F

司会者 夏原典子 記録者 松宮秀隆

部会報告 横井重信



（ミドリ池からの天狗岳 / 2020.9.29）

## 2年を経て

高田 千代

西山ハイキングクラブに入会させて頂いて、はや2年の歳が経ちました。

私は入会する迄歩く事は好きで町歩きなどは好きでしたが、ほとんど登山は経験も無い位でした。(友人と善峯寺からポンポン山まで歩くとか深山プラス温泉程度。)

どうせ歩くのなら町歩きより山の方が気持ちいいなあ、と思うようになり入会させて頂きました。

ところが皆さん健脚でいらっしや、経験も体力も知識も無いのは私だけだった様で「まあ大変」です。

自分なりに努力して最低、週に1～2回は山道歩きをしたりしていますが、なかなか皆さまの様には歩けません。

今までわからなかった私の足の欠点。縦アーチが高すぎるハイアーチ(そのため足の横アーチに負担がかかり、足の底 前3分の1が、沢山歩くとジンジン痛くなり最悪3日間位痛む事も)これは整形外科でのオーダーでインソールを作ってもらい少しは楽になりました。

どうも舗装道路を登山靴で歩くと特に痛くなりその為ウォーキングシューズに履き替えさせてもらい、迷惑をかけてしまった事もあります。ごめんなさい!

最近膝まで悪くなり、軟骨が減ってしまっているとの事で特に下り坂が膝に堪えて痛くなります。

皆さまの様に、行きたい山=行ける山 というわけにはいかず、だましましですが山を楽しんでいます。

一度で良いから私も高い山に登ってみたい!とと思っていましたが、10月の木曾駒ヶ岳、リーダーの山下さんに頼んで参加させて頂きました。そうしたら まあ 天候に恵まれ素晴らしく 雄大な景色を初めて目の当たりにして、感動して涙がこぼれそうになりました。

欠点が多い身体で本当は山登りには向いてないとは思いますが、出来る限りですが、山歩きは続けたいと思いますので、これからもよろしくお願い致します。

高田江理さんってどんな人・こんな人！

新入会員 自己紹介 (2020年12月入会)

## 高田江理さん



**\* どのような動機で入会されましたか？**

低登山・ハイキングがしたいと思い、  
地域に密着した歴史あるクラブに興味がありました。

**\* 初めて参加された西山HCの行事は？**

10月20日の天王山トレーニングです。

**\* 今まで行かれてよかった所は？これから行きたい所は？**

愛宕山が良かったです。  
愛宕山・ポンポン山にたくさん登りたいです。

**\* 趣味をお持ちでしたら教えてください。**

犬（フレンチブルドック）を飼っています。とても可愛いです。  
友人とよくランチに出かけます。

**\* 西山HCに入会され、どんな印象を持たれましたか？**

**まわりの方やお友達の反応は如何ですか？**

皆さんの体力には大変驚きました。  
優しく声をかけていただいて安心しました。  
家族以外まだ誰にも言っていない（笑）  
徐々に友人にも興味をもってもらえたらなあと思っています。

**\* 西山HC ご希望やご意見などがありましたらご自由にお書きください。**

西山ハイキングクラブに全く知り合いがいません。  
皆さんの顔、名前を憶えて早く馴染めたら良いなあと思っています。  
平日は仕事をしていますが、子供2人は成人を迎え自分の時間をもつ  
と楽しめたらと思っています。  
皆さんの足を引っ張らないように体力をつけて頑張りますので、  
よろしく願いいたします。

例会に参加してたくさんの西山の仲間と色々とおしゃべりして下さい。  
貴女のポジティブな気持ちがきっと伝わるでしょう。

(担当 永柳美恵)

『三国志』 司馬遷著  
映画 『新解釈・三国志』 2020年12月11日公開予定  
監督 福田雄一  
キャスト 大泉洋 ムロツヨシ 渡辺直美 佐藤二朗  
橋本環奈 山本美月 小栗旬

誰もが知る三国志をここまでイジルかと思えるほど変えてしまっている。なんでもありのエンターテイメント作品。真の三国志ファンからすると全く別物の三国志。福田雄一監督オリジナルの作品になっている。

劉備玄德に大泉洋、諸葛孔明にムロツヨシ、この二人のキャスティングだけ見てもドタバタぶりが容易に想像できる。

『サイレント・トーキョー』 秦建日子 著 河出文庫  
映画 『サイレント・トーキョー』 2020年12月4日公開予定  
監督 波多野貴文  
キャスト 佐藤浩市 石田ゆり子 西島秀俊 中村昌也  
広瀬アリス 勝地涼 財前直見

12月24日TV局に爆弾予告の電話があった、半信半疑で現場に向かった、TV局契約社員と興味本位で現場に行ったOLが知らず知らずに容疑者に仕立てられていく。そして、爆発は起きてしまう  
渋谷・スクランブル交差点は空き地にセットを組みエキストラに歩いてもらって撮影したという、手の込んだ大作になっている

映画 『天外者・てんがらもん』 2020年12月11日公開予定  
監督 田中光利  
キャスト 三浦春馬 三浦翔平 西川貴教 森川葵

江戸から明治への激動の時代、若くして日本をリードしていく天才実業家五代友厚の新しい視点での青春ストーリー  
坂本龍馬、岩崎弥太郎 伊藤博文 大久保利通 勝海舟の新しい人物像が見えてくるのでは

組織部のアンケートがありました。

いろいろな意見があっというと思うのですが、少し山行部として伝えたいことがあります。

2020年はコロナ禍で、今までと違って状況は混沌としました。ただ状況をみて、例会が案内されています。もともと例会案内の参加者の人数はCLの判断にまかされています。ジャンル、山域の山状況、交通機関などでCLが判断されています。一律ではありません。

また誰でもということではなく、条件がある例会もあります。それは安全に山行を行うことを考えてのことなので理解をお願いします。

個人山行の希望が多く出されていました。簡単に決められることではないので、考慮に時間がかかると思います。車山行をしている他のクラブはありますが、平均年齢の高いでは、西山ハイキングクラブでは誰が運転するのでしょうか？メリットがあれば、デメリットを忘れてはいけないと思います。

35期での検討課題と思います。クラブとして、例会を出しているCLのことを忘れず、会員の皆さんに考えてほしいです。



### 「3. 1 独立運動」を記念して (8)

20年11月15日

竹部てらす

#### 日本国の植民地・朝鮮

##### (一)

日本が韓国を併合して110年、すでに近代史の範疇になる。

「併合」は日露戦争中に結んだ。「日韓議定書」「第一次日韓協定」によって日本政府の具体的な政治課題となる。

開戦前から軍事力を増強し、それを背景に1904年2月22日「議定書」を締結する。ここでは<韓国の独立領土保全>を明記しているが、同時に<日本政府の軍事上の必要な地点の収用が認められている>これにより3月「韓国駐劄軍」を編成派遣し、韓国を軍事占領下に置くことになる。

次いで、8月には「第一次日韓協定」を締結。韓国の財政、外交の監督を目的とした日本政府が派遣した顧問を置き、内政干渉（顧問政治）を進めここで韓国政府の自主的な政治は失われることになる。

##### (二)

1905年9月アメリカの仲介でロシアと日露講和条約（ポーツマス条約）を締結。日本側全権委員は小村外相、駐米公使高平小五郎。ロシア側は元蔵相ウイッテと駐米公使ローゼンである。

此のポーツマス会議で日本側の獲得したものは、領土的には南樺太割譲と遼東半島租借権である。あとは南満州鉄道の譲与と沿海州の漁業権の獲得。賠償金はとれなかった。これが現代日本国民の「ポーツマス条約」認識である。しかし派遣に先立つ6月30日閣議では全権委員に対する訓令事項を決定している。「件絶対的必要条」として、韓国にたいする日本の支配、つまり**保護権設定が第一の課題**であった。

9月5日に調印された「日露講和条約」第二条には日本の韓国支配が明記された。要約すれば「ロシアは日本が韓国で政治、軍事、経済上の卓絶なる利益を有することを認め、日本が韓国に於いて必要とする指導。保護及び監理を阻害、干渉することはできないことを約す」とある

眼は韓国の保護 日本政府の「ポーツマス・日露講和条約」の主権支配の国際的確認であったことである。

(三)

こうして日本は韓国を保護するという名目で1905年11月17日「第二次日韓協約」(日韓保護条約)を韓国政府と締結する。

これにより、韓国には保護国統治機関である**統監府**がおかれることになった。

1906年在韓日本公使館を統監府に改め、伊藤博文を初代統監に任命した。統監は天皇直属の官吏で、その任務は韓国の外交権の行使。在韓日本官憲を監督、駐留日本軍を統率、指揮する権限をもっていた。

当時の日本政府(西園寺内閣)は統監に「**対韓処理方針**」として「**国政府は現下の機会を逸せず、韓国内政に関する全権を掌握ことを希望する**」と指示している。

この目的を達成するため1907年2月24日「第3次日韓協約」が調印される。注目すべきは韓国軍の解体。解散である。

8月1日午前10時練兵場で解散命令が下達される。廃止されるのは侍衛隊・騎兵隊・砲兵隊・工兵隊・地方鎮衛隊など約6000人の将兵が解散させられた。

侍衛隊などの軍隊解散は地方鎮衛隊にも及ぶことになる。解散命令を拒み、民衆と共に決起する、義兵を組織してゲリラ戦を展開する。これを鎮圧するため朝鮮駐劄軍が動員され「膺懲討伐」の軍隊を各地に送り殲滅をはかるが、その目的ははたせなかった。

日本政府が韓国を併合する過程を簡略に記した。曰く「歴史認識」の縮刷であろうが、これを機会にもっと整理・分析された関係出版物を読まれることを念願するものです。(未完)

参考書：主なもの海野福寿「韓国併合」(岩波新書) 瀧井一博「伊藤博文」(中公新書) 李景旻「韓国の歴史」(河出書房) 川辺健太郎「日韓併合小史」(岩波新書)

# なめたらあかんぜなめたらあかん♪

(棧敷岳下見山行道迷いの記)

松宮 秀隆

これは天童よしみさんの唄ですが、私が北山をなめた失敗談です。10月31日に12月例会で企画している北山棧敷岳の下見に高田豊三さん、操谷俊之さんの三人で私のマイカーで出かけました。棧敷岳は私が高校生の頃から足を運んだ最も好きな山で何度も登りました。だから道迷いなんかするはずがない！となめていました。ただ、ここ数年は入ったことがなくしかも一昨年、昨年と続いた台風の影響で山の姿がどう変わっているのかが心配で下見に出かけたのです。それと、昔は京都バスが雲ヶ畑岩屋橋まで運行されていたのですがそれも廃線となり、今ではヤサカタタクシーのジャンボタクシー『もくもく号』による午前と午後の各一回だけの運行に替わってしまいました。これも不安材料で、果たして「もくもく号」のダイヤで棧敷岳まで往復が可能か？それが知りたかったのです。マイカーを岩屋橋前に置いて登山開始。登山道は一面落ち葉に覆われていて地道が隠れていて惑わされる。落ち葉の中を歩くが早速薬師峠に至るまでに最初の道迷い。なんとか正規の道に戻り岩茸山のトレース道を辿って11:54昼食にする。ここまで2時間40分。もくもく号の帰りのダイヤを考えるとここから下山するのが妥当で棧敷岳登頂は無理だろうと観念！しかし今日はマイカー。折角ここまできたのだから棧敷岳まで登ろう！とさらに上を目指して歩き13:30棧敷岳頂上に立つ。今日はクルマだから時間は気にしなくても日暮れ迄には岩屋橋に下りられるだろうと高を括る。ところが、下山道で岩茸山を巻かなければならないところを直進して岩茸山頂上に出てしまった。ここからは南東の尾根を行かなければならないところを落ち葉の深い道らしき南西尾根に入ってしまった。この尾根には赤い目印テープがいくつか巻いてある。間違いないと考えるがどんどん谷筋に入っていく。この古びた赤いテープが曲者だった。するとスマホのGPSを見ていた操谷さんが「松宮さん、違う方向に行っていますよ！」と声をかけてくれた。私も間違いに気づき迷ったときは尾根に上がれ！の鉄則に従い必死にヤブこきして尾根へ出る。なんとか正規の登山道に戻れたが、薬師峠付近で陽が落ちここから懐中電灯が必要とバックから取り出してスイッチを押すが点かない！電池切れだった。高田さんに予備の電灯を貸してもらって真っ暗な道を午後7時に岩屋橋に到着。我ながら情けないったらありゃしない！

## 忘れられない大切な方

山下美喜子

私が 上出桂治さんに初めて会ったのは、保育所の夏祭りの実行委員会でした。第一回目の夏祭りで、初めて、皆で企画する楽しい集まりでした。上出さんは、保護者会側で、実行委員長でした。私は保育所側で実行委員でした。相性が良かったと思っています。自由に、おおらかに、そして、緻密に計画案をリードされました。ユニークで、すいか割りやドジョウつかみ、たくさんのコーナーや、花火大会、なんと盛り上がったことでしょう！次に、何年かして、采配を振るうことができる立場になった時、早速に、小屋作りを お助けさんをお願いしました。設計図にはじまり、竹も取り入れ、それは、それは頑丈な夢のある小屋が出来たのです。子供たちがどんなに元気に遊んでも、びくともせず、ずっと健在です。新聞にも出ましたね！

山では、西山準備会の山行に誘ってもらいました。親子参加で、準備会の皆さんに、子供たちは優しく声をかけてもらいました。子供の友だち親子も参加を楽しみにしていました。2年生、保育所児の我子、足手まといだったと思いますが、根気良く付き合ってくださいました。大胆にリトル比良にもつれてくださったような記憶です。

子育てや、仕事で、なかなか参加できませんでしたが、夏には、常念から蝶へ縦走の計画に参加させていただきました。蝶からの檜や穂高の美しかったこと。縦走路の花たちがきれいだったこと。そして、上高地に降りて、自由時間のとき、かもんじ小屋に連れてもらい、囲炉裏で焼くイワナの美味しさを教えてもらいました。今では、すっかり様相が変わっていますが、その時は囲炉裏の小屋だけでした！退職してから、よく参加できるようになったのですが、その時は山には参加できないのでとても残念でしたが、語ってくださることが、学びになりました。また、しんどい気持ちの時は、聞いて頂いたりして、「ガンバリヤー」のことばで元気がわきました。そして、いつも、西山の今後の夢を語る上出さんは、ステキだなーと尊敬もしています。

西山の原点を引き継ぎながら、がんばっていけたら。と思っています。誰もおいていかない。孤独老人をつくらない。これからも元気で、エールを送ってくださいね！35周年、喜寿おめでとう！！桂治さん！

## 「古都・まち歩き」の例会を始めます

中村好夫

2021年新年から「古都・まち歩き」の例会をスタートさせます。西山ハイキングクラブの会員も世間の状況と軌を一にして、高年齢のみなさんが増えています。このことは、経験と知識がより一層豊富になった皆さんが、増えていることではないでしょうか。しかし、加齢とともに体力が低下をしていることも事実です。

そのような状況を踏まえ、巣ごもりすることなく、仲間と楽しい時間を共有したく、2021年から「古都・まち歩き」を始めます。これからも楽しみを増やし、仲間と充実した日を送りましょう。

担当者は現在のところ、和泉奈緒美、鈴木洋一、中村好夫、林導、村田君代、持永由紀子です。（「こんなところいいよ」と京都のみならず、近郊の大阪や大津、奈良など出身地域や元勤務地の「まち」を一緒に会員と歩こうと提案していただける方募集中です。）各担当者が、月替わりで担当します。各担当者の持ち味で計画しますので、不連続の月替わりですが、各月、一味違った楽しみがあるかと思えます。

実施日時は、各月第一月曜日を基本としています。ただし、催しのある日に合わせるときは変更されます。ジャンルは「まち歩き」のウォーキングです。歩行時間等は、担当者の自由になっています。

現在計画している内容は、「初詣」、「新京極・錦小路」、「北野天満宮」「亀岡七福神と七谷川の花見」、「流れ橋」「深泥池・宝ヶ池」、「堺・利休屋敷跡」、「京の六地蔵めぐり」、「双ヶ岡周辺」、「新選組史跡めぐり」、「北白川・一乗寺」、「島本町の天然記念物三大巨木を観る」、「奈良まち」、「京の怨霊を祀る地をめぐる」等、楽しい企画を予定しています。

コロナ禍が、残念ながらまだまだ続きそうです。これから寒くなる時期で、インフルエンザが流行する時期です。除外診療できるように、予防接種を受けましょう。そして、元気に寒い冬を乗り越えましょう。参加、お待ちしております。





## 小さな洋裁教室のお知らせ

2020年12月

年齢と共に一日が早く、一か月が早く、一年があつと言う間に過ぎていきます。

今年は、新型コロナウイルスのため、少し洋裁をお休みしました。

9月から再開し皆さん少しずつ出来上がって来ています。

今年の参加者

猪倉美佐子 永柳美恵 片山富子  
北村初恵 草場眞知子 公森満子  
辻本絹代 福井京子 森川康子  
土方みのる 山下充 北井泰子（退会）



場 所 井野口宅TEL 075-954-0215

洋裁日 月曜日 13時～16時30分  
金曜日 13時～16時30分

希望者

太田純江 桐村弘子 田中義子 持永由紀子 山口幾世  
山川千津子 山下充 八尾てる美

参加費 250円／一回

休み月 1月・2月・8月

帽子を作りたい方 自分の布で 自分だけの素敵な帽子が  
仕上がりますよ！！

お電話待っています

## 表紙絵に寄せて

林 ただし

山の中の温泉 思いもかけない山奥の谷間に湯気が立っている。50年も前に訪れた宇奈月温泉郷の鐘釣温泉はトロッコ電車の終着駅・宇奈月の1つ手前の駅にある。川の流れに入って、自ら石を積み上げて川をせき止め、湧き出る熱水と川を流れる冷たい水を混ざり合わせる。入浴時は身体を熱い湯にさらしたり、少し川の流れを這って位置を変え冷やしたりした。この時も下山後、仲間と1時間ぐらい浸っていた。最も、数年後に再訪した時は河原の山側をセメントで固めた湯舟で、自然のままが少し失われていた。西山ハイキングクラブに入ってから依田さんに案内されていくつかの河原の温泉に浸った。今回の表紙絵は今年訪れた本沢温泉の湯船で、男性も女性も前後して入った。稜線から河原へと何度も目を漂わせ、飽きることがない。湯に浸っているのを忘れるぐらいに。絵には誰もいなかったのに、地元仙人の娘さん(?)に浸ってもらった。ぜひお出かけください、頻繁に通えば会えるかもしれません？



<乙訓の史跡を巡る>⑥

井ノ内車塚古墳（長岡京市井ノ内）

中村好夫

古墳紹介の第4回は、「井ノ内車塚古墳」です。この古墳は、古墳時代後期（6世紀前半）に造られ、国の史跡「乙訓古墳群」に指定されています。前方後円墳で、標高48メートル前後の低位段丘上にあり、全長39mです。江戸時代や明治期の絵図などには「車塚」と記され、古くから古墳と認識されていたようです。周濠（又は周溝）があり、祭祀が行われた造り出しは、後円部南西部分（通常は前方部に多い）にあります。竹林の中にあり、筍畑の土として墳丘が削られているようです。埴輪は、普通円筒埴輪・朝顔形円筒埴輪・形象埴輪（家・盾・巫女・馬・犬・石見型（権力者の儀仗の形をあらわしたものでないか））が出土しています。埴輪等は、長岡京市埋蔵文化財調査センターに保管されています。現地（井ノ内）に解説板があります。

編集後記

猪倉 美佐子

コロナにかき回された今年もあとひと月になりました。

4月以降山行も自粛気味でしたが、11月は例会が三十数回ありお天気にも恵まれて、皆さん思い思いの山行を楽しまれたことと思います。

第3波も気になりますので気を緩めずにいきましょう。

機関誌電子版の作業も進んでいます。電子版が便利だという方もいれば、やはり冊子の方が良いという方もおられます。

原稿受信についても人が変わるので困るという方がおられるかも知れませんが、個人の負担を減らすために分散しています。

また、なるべく多くの方が機関誌編集作業にかかわっていただけるように新しい部員の方にも作業を振り分けていますのでご協力よろしくお願ひします。

# MEMO

## 今月の行事予定

2020年12月

月	日	曜日	行事予定	月	日	曜日	行事予定
12	1	火	天王山トレーニング 笠置山	12	21	月	比叡山参詣道
	2	水	山科疎水 組織部会		22	火	天王山トレーニング 機関誌編集印刷
	3	木	天王山トレーニング 千石 岩 山行部会		23	水	パッチワーク
	4	金	竹炭ランド		24	木	天王山トレーニング
	5	土	京都一周トレイル		25	金	
	6	日	教・ペース登山愛宕 尺代周辺		26	土	インドア目録
	7	月	京都低山双ヶ岡 小塩山 オカリナ		27	日	
	8	火	大文字山★ 北山 パッチワーク 天王山トレーニング		28	月	
	9	水	インドアやまびこ		29	火	
	10	木	天王山トレーニング 運営委員会		30	水	
	11	金	中山寺 紀泉アルプス		31	木	
	12	土	乙訓散策 棧敷岳 いろいろな道からポンポン山	1	1	金	
	13	日	教・ペース登山愛宕 あちこちポンポン山		2	土	
	14	月	富士を見る14日～15日 レク部会		3	日	
	15	火	天王山トレーニング 教育部会		4	月	古都街歩き・初詣
	16	水	笹間が岳 比良		5	火	天王山トレーニング
	17	木	天王山トレーニング 教育部会		6	水	組織部会
	18	金			7	木	天王山トレーニング 山行部会
	19	土	中級教室瓢箪崩山		8	金	
	20	日	機関誌原稿締切日		9	土	運・新春愛宕① いろいろな道からポンポン山

**\* 1月号の原稿締切は12月15日厳守！**

\* 機関誌印刷製本は当面の間、機関誌部員で行います。

\* 機関誌に乱丁等ありましたら取替えますので、機関誌部長あて連絡ください。

\* 西山HCの機関誌、印刷物等は再生紙を使用しています。

\* 11月20日以後に決まった日程は、ここに反映されていません。

\* 1月号の感想文は公森満子あて送付をお願いします。

### 私たちの合い言葉

- 山を身近なものにするために力を合わせよう。
- 登山によって健康な体と豊かな心を育てよう。
- 登山によって助け合う心と友情を深めよう。
- 多くの人たちと交流し山を愛する仲間を増やそう。
- 力をあわせて登山のモラルと技術を高めよう。
- 安全で確実な登山思想を身につけよう。
- 豊かな自然を守り発展させよう。



発行 2020年12月1日  
発行所 京都府勤労者山岳連盟  
西山ハイキングクラブ  
発行者 馬場重明  
京都府向日市寺戸町瓜生 4 - 60

編集責任者 福井京子

事務局 依田敏夫 Tel/Fax 075(392)4914  
〒615 - 8101 京都市西京区川島東代町 38 - 15

HP アドレス [http://web.kyoto-inet.or.jp/people/adachi\\_m/](http://web.kyoto-inet.or.jp/people/adachi_m/)



Web サイト